



設定編

各種設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作、オーディオの音質、画面表示の色や画面などをお好みに設定することができます。

ナビゲーションの設定をする	164
オーディオの設定をする	191
画面の設定をする	194

ナビゲーションの設定をする

ナビゲーションの設定は、設定メニューから行います。

ここまでの操作



タッチキー	設定内容	参照ページ
画面	ナビゲーション画面に関する設定を行う	P.165
アイコン	地図上に表示されるアイコンに関する設定を行う	P.168
軌跡設定	地図上に表示される軌跡（車の走行跡）に関する設定を行う	P.170
VIEW設定	ルート案内時の画面表示に関する設定を行う	P.171
誘導設定	ルート案内時の案内表示に関する設定を行う	P.173
音と音声	ルート案内時の音声案内に関する設定を行う	P.175
VICS VICS/ETC	VICS情報に関する設定と、別売のETC車載器接続時の設定を行う	P.177 P.181
その他	その他、便利な設定を行う	P.183
販売店	使用できません。（販売店専用の画面です。）	—
特別設定	目的地検索画面の表示と、バラエティボイスの音声の設定を行う	P.188

ナビ画面の設定をする

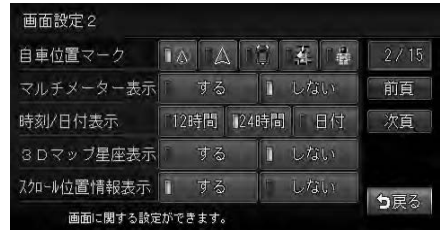
ここまでの操作



各種設定

ナビ設定

画面



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
昼画面／夜画面の地図色	昼画面、夜画面（車のスモールランプ点灯時）の地図表示色を選択する	昼画面：地図色1*～4 夜画面：地図色1～4*	P.166
地図表示選択	地図画面に表示させる文字の大きさや文字の情報量を選択する	標準*／注記量少／大きな文字	P.166
一般道／有料道の経路色	一般道路および有料道路での誘導ルートの色を選択する	黄*（一般道）／緑*（有料道）／オレンジ／紫／水色	—
自転車位置マーク	地図画面に表示される自転車位置（現在地）のマークを選択する	一番左のマーク*	—
マルチメーター表示	走行速度や平均速度などの表示／非表示を切り替える	する／しない*	P.167
時刻／日付表示	時刻／日付の表示形式を選択する	12時間／24時間*／日付	—
3Dマップ星座表示	3D（立体）地図表示の空に星座や月を表示させる	する／しない*	P.167
スクロール位置情報表示	スクロール先の地図の住所や緯度・経度、マップコードの表示／非表示を切り替える	する*／しない	—

地図の色を設定する

ここまでの操作



1 [昼画面の地図色] または [夜画面の地図色] の **通常** をタッチする

2 変更したい地図色をタッチする



選択した地図色が左の画面に表示されます。

※画面例は昼画面の地図です。

地図に表示させる文字を設定する

ここまでの操作



1 **表示選択** をタッチする

2 変更したい項目をタッチする



標準 :

文字の大きさと情報量を標準に設定します。

注記量少 :

文字の大きさを標準に、文字の情報量を少なく設定します。

大きな文字 :

文字を大きく、文字の情報量を少なく設定します。

文字の表示方法が設定され、設定内容が左の地図に表示されます。

マルチメーター表示を設定する

地図画面に速度や走行距離などの情報を表示します。

ここまでの操作



1 [マルチメーター表示] の **する** をタッチする

地図画面にマルチメーターが表示されます。



• 以下の情報が表示されます。

- Spd: 走行速度
- Avg: 平均速度
- Max: 最高速度
- Odo: 走行距離

• 目的地を設定したり、ルートを取りやめると、表示された情報はリセットされます。

星座表示の設定をする

ここまでの操作



1 [3Dマップ星座表示] の **する** をタッチする

3D地図の空に星座が表示されます。



- 昼画面でも星座が表示されます。
- インターナビで天気情報を取得した場合、晴れ以外の時は星座が表示されなくなります。

地図上のアイコンの設定をする

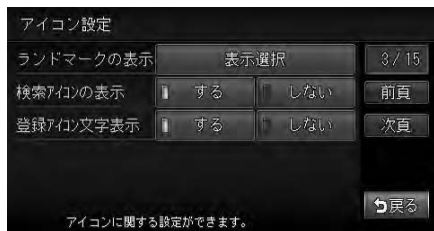
ここまでの操作



▶ 各種設定

▶ ナビ設定

▶ アイコン



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
ランドマークの表示	地図上に表示されるランドマーク（施設を示すアイコン）の種類を選択する	初期設定では、以下を表示しないよう設定されています。 ・その他コンビニ ・ファーストフード店	P.169
検索アイコンの表示	周辺検索（P.16）で探した施設に表示されるアイコンの表示／非表示を切り替える	する*／しない	—
登録アイコン文字表示	登録アイコンに表示される名称の表示／非表示を切り替える	する*／しない	—

ランドマーク表示を設定する

ここまでの操作



各種設定



ナビ設定



アイコン

1 表示選択 をタッチする

2 表示させたいジャンルをタッチする



選択したランドマークのアイコンが地図上に表示されます。



- 複数のジャンルを選択できます。
- **詳細** をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。

走行軌跡の設定をする

ここまでの操作



▶ 各種設定

▶ ナビ設定

▶ 軌跡設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	走行軌跡の表示／非表示を切り替える	する [*] ／しない	—
軌跡の間隔	走行軌跡の間隔を設定する 走行軌跡のポイントは、1,000を超えると古いものから順に消去されます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。	50m / 100m / 200m [*] / 500m	—
軌跡マーク	走行軌跡のマークを選択する	青 [*] / 赤 / 緑 / 黄 / 足跡	—
軌跡の消去	走行軌跡の記録を消去する 一度消した走行軌跡は再度表示できません。	—	—

走行中の地図の設定をする

ここまでの操作



各種設定

ナビ設定

VIEW設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
ハイウェイモード自動切替	ハイウェイモードの自動表示／非表示を切り替える	する* / しない	Q-P.78
シティモード自動切替	シティモードの自動表示／非表示を切り替える	する / しない*	Q-P.77
左地図設定	1画面の地図、または2画面の左地図の表示方法を選択する	H-UP (進行方向を上向きに表示) / N-UP (北を上向きに表示) *	Q-P.49
右地図設定	2画面の右地図の表示方法を選択する	H-UP (進行方向を上向きに表示) * / N-UP (北を上向きに表示)	Q-P.49
一方通行表示	一方通行の表示をするかどうかを選択する	する* / しない	Q-P.80
左地図角度調整	3D地図表示時に、1画面の地図、または2画面の左地図の角度を調整する	—	P.172
右地図角度調整	3D地図表示時に、2画面の右地図の角度を調整する	—	P.172

3D地図の角度を調整する

ここまでの操作



1 [左地図角度調整] または [右地図角度調整] の **角度調整** をタッチする



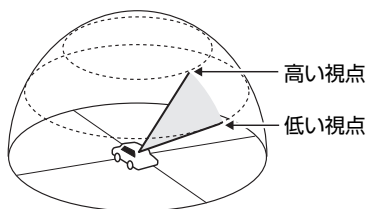
• 2画面表示の右地図の角度を調整するには、右地図をタッチして **角度調整** をタッチします。

2 **高** または **低** をタッチして角度を調整する

高 をタッチして視点を高くした場合



低 をタッチして視点を低くした場合



ルート案内画面の設定をする

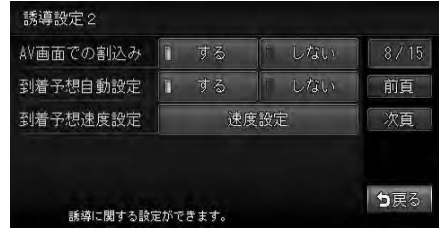
ここまでの操作



各種設定

ナビ設定

誘導設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
誘導画面の種類	ルート案内中の交差点および都市高速道路入口での表示案内画面を選択する	拡大 [*] / オートスケール / 地図	Q-P.71
オートリルート	ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るようにより設定する	する [*] / しない	—
方面看板表示	方面看板案内の表示 / 非表示を切り替える	する [*] / しない	Q-P.70
レーン表示	レーンガイドの表示 / 非表示を切り替える	する [*] / しない	Q-P.70
AV画面での割込み(*)	オーディオ画面表示中の、交差点案内の割り込み表示 / 非表示を切り替える	する [*] / しない	—
到着予想自動設定	到着予想時間の計算時、インターナビ交通情報を考慮して計算するかしないかを選択する 「する」を設定すると次のようになります。 ・「到着予想速度設定」は考慮されません。 ・別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、ビーコン情報も考慮された到着予想時間が計算されます。	する [*] / しない	—
到着予想速度設定	到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する 「到着予想自動設定」が「しない」に設定されている場合に有効となります。	高速道： 60～100km/h (80 [*]) 有料道： 40～80km/h (60 [*]) 一般道： 20～60km/h (30 [*])	P.174

(*)「する」を設定すると、オーディオ画面がOFFの状態でも、交差点案内は表示されます。

到着予想速度を設定する

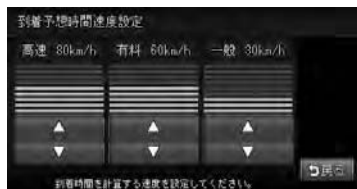
ここまでの操作



• 到着予想自動設定を「する」に設定している場合、到着予想速度設定を変更することはできません。到着予想速度設定をする場合は、到着予想自動設定を「しない」に設定してください。

1 **速度設定** をタッチする

2 各設定の ▲ または ▼ をタッチして、速度を設定する



到着予想速度が設定されます。



- 高速：高速道路走行時の速度を60～100km/hに設定できます。
- 有料：有料道路走行時の速度を40～80km/hに設定できます。
- 一般：一般道路走行時の速度を20～60km/hに設定できます。

音声案内の設定をする

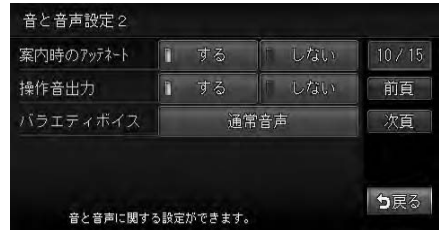
ここまでの操作



各種設定

ナビ設定

音と音声



音と音声に関する設定ができます。

音と音声に関する設定ができます。

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
音声案内	音声案内などのナビゲーション音声を出力するかしないかを選択する 「しない」を選択した場合でも、目的地到着案内、渋滞・規制の交通案内は行います。	通常 [*] ／しない	—
音量設定	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する	レベル1～15 (通常走行：レベル8 [*] 高速走行：レベル10 [*])	P.176
音声案内アイコン選択	登録リストの登録地に近づいたときの音声案内を設定する	鳴らす：音声案内をします。 オフ [*] ：音声案内をしません。 選択：音声案内をするアイコンを指定します。	—
音声を鳴らす距離	音声案内を行うアイコンと自車位置の距離を設定する	200m [*] ／400m／ 800m	—
案内時のアッテネート	音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる	する [*] ／しない	—
操作音出力	ボタンやタッチキーを操作したときにピープ音を鳴らす	する [*] ／しない	—
バラエティボイス	音声案内の声を選択する この設定は、「特別設定」の「VARIETY VOICE」(P.188)と連動しています。	通常音声 [*] ／英語	—

音量を調整する



- 走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で音声案内がされます。

ここまでの操作



1 **音量設定** をタッチする

2 各設定の ▲ または ▼ をタッチして、音量を調整する



「この音量で設定します」と音声案内され、ナビゲーションの音量が設定されます。

VICS情報の設定をする

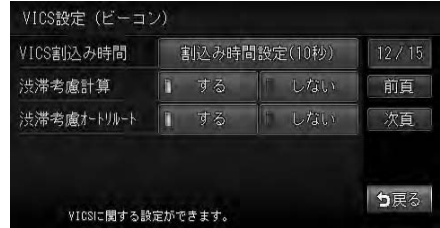
ここまでの操作



各種設定

ナビ設定

VICS



- VICS設定（ビーコン）画面は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。
- 別売のETC車載器を接続している場合は、**VICS/ETC**と表示されます。

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
周波数設定	VICS情報やFM多重放送の受信放送局を設定する	自動追尾 [*] / OFF	P.179
文字情報表示	受信したVICS文字情報の表示 / 非表示を切り替える	する / しない [*]	Q-P.51
VICS情報更新の通知	VICS情報を更新したときに、音声でお知らせするかしないかを選択する	する / しない [*]	—
VICSアイコン情報表示	地図上にVICSアイコンの情報を表示するかしないかを選択する	する [*] / しない	Q-P.51
VICS表示項目選択	表示するVICS情報の項目を選択する	一般道交通情報の表示 [*] / 高速道交通情報の表示 [*] / 渋滞なしの表示 / 駐車場情報の表示 [*] / 規制区間の表示 [*]	P.179
VICS割込み時間 ^(*)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する	OFF / 5秒 / 10秒 [*] / 20秒 / 30秒	P.180
渋滞考慮計算 ^(*)	VICS光・電波ビーコンからVICS情報をもとに、渋滞箇所を考慮したルートを計算する	する [*] / しない	—

ナビゲーションの設定をする

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
渋滞考慮 オートリルート ト(*)	VICS光・電波ビーコンからのVICS 情報をもとに、渋滞箇所を考慮した オートリルートを行う この設定は、インターナビの「渋滞考 慮オートリルート」と連動しています。	する*/しない	—

(*) 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時のみ設定できます。

FM周波数を設定する

ここまでの操作



1 周波数設定 をタッチする

2 放送局をタッチする




周波数が切り替わります。タッチし続けると、受信できる放送局を自動的に検出します。

自動追尾 :

NHK-FMを受信中に、放送エリアから外れてしまった場合でも、そのエリアのNHK-FMを自動的に受信します。NHK-FM以外の放送局を受信すると、**自動追尾** はOFFになります。



- FM VICS情報を放送している放送局には  が表示されます。

VICS情報の表示項目を設定する

ここまでの操作



1 表示項目選択 をタッチする

2 表示させたい項目にタッチする



表示させるVICS項目が設定されます。設定した内容は、ビーコンVICSにも適用されます。

VICS割り込み時間を設定する(ビーコン)

ここまでの操作



1 割り込み時間設定 をタッチする

2 表示させたい時間をタッチする

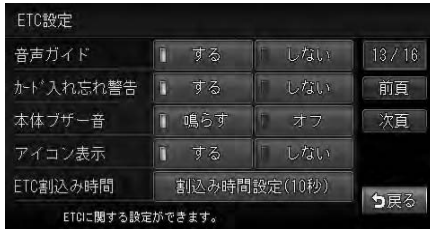


ビーコンVICS情報の割り込み時間が設定されます。

ETCの設定をする

別売のETC車載器（ナビ連動タイプ）接続時の設定です。

ここまでの操作



- 別売のVICS光・電波ビーコンユニットが接続されている場合は、さらに **次頁** をタッチします。
- ETC設定画面は、**MENU ▶ ETC ▶ ETC設定** をタッチしても表示されます。

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
音声ガイド	ETC車載器からの音声ガイドを出力させるかどうかを選択する	する* / しない	—
カード入れ忘れ警告	ETC車載器にETCカードを入れ忘れたときに警告させるかどうかを選択する	する* / しない	—
本体ブザー音	ETC車載器本体のブザー音を鳴らすかどうかを選択する	鳴らす* / オフ	—
アイコン表示	地図上にETCアイコンの情報を表示させるかどうかを選択する	する* / しない	—
ETC割込み時間	ETC料金を、画面に割り込み表示させる時間を設定する	5秒 / 10秒* / 15秒 / 20秒 / 30秒	P.182

ETC料金表示の割り込み時間を設定する

ここまでの操作



各種設定



ナビ設定



VICS/ETC



次頁

1 割り込み時間設定 をタッチする

2 表示させたい時間をタッチする



ETC割り込み時間が設定されます。

その他の設定をする

ここまでの操作



各種設定

ナビ設定

その他

その他の設定 1

自宅編集	自宅登録	13 / 15
加減は'の割付	ボタン割付	前頁
登録地点編集	地点編集	次頁
5.0音並び	左並び	右並び
計算時に地点登録	する	しない
		戻る

その他の設定ができます。

その他の設定 2

自転車位置の調整	自転車位置設定	14 / 15
センサーの学習リセット	リセット	前頁
GPS情報	GPS情報表示	次頁
プログラムの更新	プログラムの更新	
地図データ更新	地図データの更新	
		戻る

その他の設定ができます。

その他の設定 3

カーソル表示	する	しない	16 / 16
インターバル自動消し	する	しない	前頁
車輛設定	車輛設定	次頁	
VTR接続設定	iPod/VTR接続設定		
コーナーカメラ設定	コーナーカメラ設定		
		戻る	

その他の設定ができます。

各種設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
自宅編集	登録されている自宅の位置を編集する 編集方法は、目的地を探す場合と同様です。 (P.11)	—	—
カスタムボタンの割付	よく使う機能を、8個までカスタムボタンに割り付ける 割り付けた機能は、ナビゲーションコントロールバーの カスタム から簡単に呼び出せます。	初期設定では以下の項目が割り付けられています。 ・音量設定 ・音声案内 ・VICS表示項目選択 ・文字情報表示 ・誘導画面の種類 ・検索アイコン表示	P.185

ナビゲーションの設定をする

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
登録地点編集	登録地点の編集、削除、グループ編集、お気に入り地点編集をする 地点編集 をタッチした後に、下記項目をタッチして編集してください。 ・データ編集 ・グループ編集 ・お気に入り地点編集 ・地点削除	— — — —	— P.28 Q-P.60 Q-P.62 P.29
50音並び	文字入力画面での文字の並び方を左右どちらかに切り替える	左並び／右並び**	—
計算時に地点登録	目的地を設定すると同時に、目的地を地点登録するかどうかを選択する	する／しない*	—
自転車位置の調整	自転車位置を修正する	—	P.185
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化(リセット)する	—	P.186
GPS情報	GPSの受信状況を表示する	—	P.186
プログラムの更新	将来的に、SDカードによりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用する	—	—
地図データ更新	本機の地図データをバージョンアップする場合に使用する 別途、バージョンアップキットの購入が必要です。	—	—
カーソル表示	画面上で選択している項目をハイライト表示する	する／しない*	—
コントロールバー自動消し	ナビゲーションコントロールバー、AVコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを選択する	する／しない*	—
車輛設定	本機を使用する車輛を4種類の中から選択する	軽車輛／小型車輛* ／普通車輛／特定車輛	P.187
VTR接続設定	VTRコードの接続方法を選択する	VTR機器接続* ／iPod Video接続	P.210
フロントカメラ／コーナーカメラ設定(*)	別売のフロントカメラ／コーナーカメラの設定をする	—	P.215

(*) 別売のフロントカメラまたはコーナーカメラ接続時のみ設定できます。

カスタムボタンの設定をする

ここまでの操作

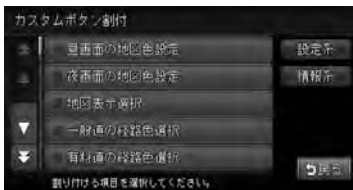


- 1 ボタン割付 をタッチする
- 2 割り付けたいキーをタッチする



• すでに機能が割り付けられているキーを選択すると、機能が上書きされます。

- 3 割り付けたい機能をタッチする



選択した機能が割り付けられます。



• 設定系 または 情報系 をタッチすると、該当する機能を絞り込むことができます。

自転車位置を調整する

ここまでの操作



- 1 自転車位置設定 をタッチする
- 2 正しい自転車位置に移動する
- 3 場所を確認して 決定 をタッチする



- 4 回転矢印 または 逆回転矢印 をタッチして車の向きを調整し、決定 をタッチする



自転車位置が調整され、現在地画面に戻ります。



• 自転車位置修正は、可能な限り詳細地図で行ってください。

センサーの学習記録を初期化する

タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。

学習方法については、「自車位置がずれていたら」(P.230)、「3Dセンサーによる上下道路判定について」(P.230)をご覧ください。

ここまでの操作



1 **リセット** をタッチする

2 **はい** をタッチする

センサーの学習記録が初期化されます。

GPS情報を表示する

ここまでの操作



1 **GPS情報表示** をタッチする

GPSの受信状況が表示されます。



車輛を設定する

正しく設定されていないと、高速道路の料金表示が正しく表示されない場合があります。

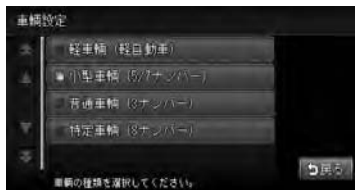
特定車輛の高速道料金には対応していません。また、ここでの設定は、ルート計算には反映されません。

ここまでの操作



1 車輛設定 をタッチする

2 で使用の車輛をタッチする



車輛が設定されます。

特別設定をする

目的地検索画面の表示および音声案内の言語を英語に切り替えます。

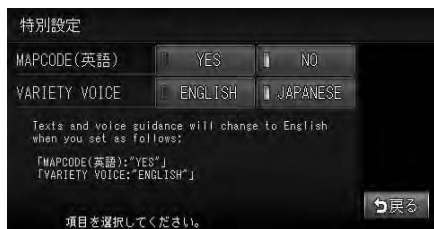
ここまでの操作



▶ 各種設定

▶ ナビ設定

▶ 特別設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
MAPCODE (英語)	目的地メニューの「マップコード」検索画面や地点メニュー画面の一部を英語で表示する	YES / NO*	P.189
VARIETY VOICE	音声案内の声を設定する この設定は、「音と音声設定」の「バラエティボイス」(P.175) と連動しています。	ENGLISH / JAPANESE*	—



• 走行中は、本操作を行えません。

目的地検索画面を英語表示にする

目的地メニュー画面の「マップコード」や地点メニュー画面の一部の表示を英語に切り替えます。

ここまでの操作



1 [MAPCODE (英語)] の YES をタッチする

以下の画面でキーの名称や配列が変わります。

●目的地メニュー画面



メニュー名、**マップコード**、**戻る** が英語表示になります。

上記の画面で **MAPCODE** をタッチした後に表示される画面では、すべて英語表示になります。



- 目的地メニュー画面を英語表示にすると、**入替** は操作できません。また、**履歴** は **その他** をタッチして表示される、**その他の方法** で探すメニュー画面に移動します。

●地点メニュー画面



ここに行く、**戻る**、画面下部のアクションが英語表示になります。

OPTIONボタンの操作方法

☑ (OPTIONボタン) によく使う機能を割り付けられます。☑ を押すと、設定の変更や切り替えを即座に行うことができます。

OPTIONボタンに機能を割り付ける

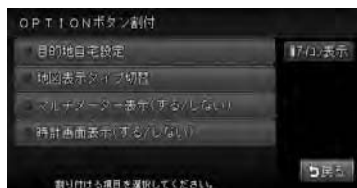


• 別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時は、自動的に「カメラ映像ON/OFF」が割り付けられます。その場合、☑ を押し続けると他の機能を割り付けることもできます。

1 ☑ を押し続ける

はじめて操作するときは、☑ を短く押ししてもOPTIONボタン割付画面を表示できます。

2 割り付けたい機能をタッチする



選択した機能が☑ に割り付けられ、割り付けた機能のアイコンが地図画面に表示されます。

OPTIONボタンを操作する

OPTIONボタンを操作して、割り付けた機能の設定や切り替えを行います。

1 ☑ を押す

割り付けた機能の表示が切り替わります。

OPTIONボタンの機能は以下のとおりです。

フロントカメラON/OFF /

コーナーカメラON/OFF :

別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時に、カメラ映像のON/OFFを切り替えます。(P.215)

目的地自宅設定 :

自宅を目的地として設定します。(Q-P.53)

地図表示タイプ切替 :

地図の表示タイプを切り替えます。(Q-P.75)

マルチメーター表示 :

マルチメーター表示のON/OFFを切り替えます。(P.167)

時計画面表示 :

時計画面の表示/非表示を切り替えます。(Q-P.41)

オーディオの設定をする

音質を設定する

オーディオの音に関する設定を行います。



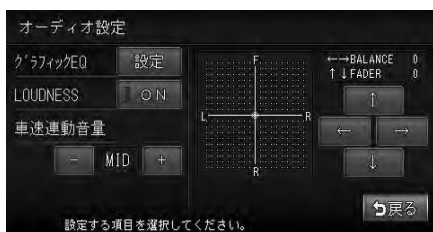
・オーディオOFF時には設定できません。オーディオをONIしてから操作を行ってください。

ここまでの操作



各種設定

オーディオ設定



各種設定

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定内容	設定値	参照ページ
音量バランス	前後左右の音量バランスを調整する	—	P.192
グラフィックEQ	あらかじめ設定された音質効果メモリーからお好みの音質を選択する 音質効果メモリーを調整することもできます。	BASS.B / HIGH.B / ACOUSTIC / IMPACT / SMOOTH / FLAT*	P.192
	<ユーザーカスタマイズ> 音質効果メモリーを作成して保存する	—	P.193
LOUDNESS	高音と低音を強調する	OFF* / ON	—
車速連動音量	加速すると音量が自動で上昇し、減速すると音量が自動で下降するように調整する	OFF / LO / MID* / HI	P.193

音量バランスを設定する

ここまでの操作



- 1 画面中央の調整エリア内をタッチして、お好みのバランス／フェーダーを調整する



音量のバランスが調整されます。



- ↑、←、→、↓ をタッチしても、音量バランスを調整できます。
- 「L」または「R」と数値で示される「BALANCE」は、左右のバランスの設定です。「F」または「R」で示される「FADER」は前後のフェーダーの設定です。

音質効果メモリーを選んで設定する

お好みの音質を選んで設定できます。

ここまでの操作



- 1 [グラフィックEQ]の **設定** をタッチする

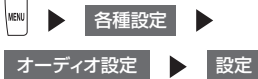
2 お好みの音質をタッチする



- BASS.B** : 重低音の増強
- HIGH.B** : 中高域の増強
- ACOUSTIC** : 中域（人の声）の増強
- IMPACT** : 低域と高域の増強
- SMOOTH** : しっかりと落ち着いた感じ
- FLAT** : 原音、EQをOFF

お好みの音質効果を設定する

ここまでの操作



1 USER 1、USER 2、USER 3
のいずれかをタッチする

2 調整する をタッチする



3 各キーをタッチして、音質効果メモリーの設定を調整する



- ▲ または ▼ をタッチして、低音、中音、高音それぞれの帯域の強弱を調整します。
- FLAT をタッチすると、それぞれの帯域の設定が「0」に戻ります。

速度にあわせて自動的に音量を調整する

ここまでの操作

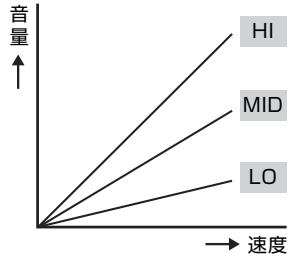


1 [車速連動音量] の + または - をタッチして、音量を調整する

車速連動音量が設定されます。



- LO → MID → HI の順で、速度が上がった時の音量の上がる幅が大きくなります。OFFに設定すると、速度が上がっても音量は変化しません。



画面の設定をする

画面の設定をする

昼画面と夜画面を切り替える

スモールランプを点灯させると、自動的に夜画面に切り替わります。

昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合などは、手動で昼画面に切り替えると画面が見やすくなります。

ここまでの操作



1

昼画面 をタッチする



タッチするたびに、昼画面と夜画面が切り替わります。



- 昼画面 / 夜画面の設定については、「ナビ画面の設定をする」(P.165)をご覧ください。
- 各種設定画面で昼画面と夜画面を切り替えることもできます。

ナビゲーション画面の明るさを調整する



- テレビ / DVD / VTR視聴時、またはiPodビデオ再生時は、映像の画質を調整する画面が表示されます。(P.195)

ここまでの操作



各種設定 ▶

モニター設定

1

明 または 暗 をタッチして明るさを調整する



映像の画質を調整する

テレビやDVDの画質を調整できます。



- この操作は、テレビ / DVD / VTR 視聴時、または iPod ビデオ再生時のみ行えます。
- 走行中は本操作を行えません。

ここまでの操作



各種設定



モニター設定

1 調整したい項目の調整キーをタッチして、画質を調整する



コントラスト：

+、**-** で明るさと暗さの差を調整します。

色濃度：

濃、**薄** で色の濃さを調整します。

色合い：

緑、**赤** で色味を調整します。

明るさ：

明、**暗** でディスプレイの明るさを調整します。昼画面 / 夜画面ごとに調整できます。

スクリーンの設定をする

スクリーンの設定をする

ナビゲーションやオーディオのメニュー画面を、お好みのデザインに設定できます。弊社ホームページからスクリーンデータをダウンロードすれば、新しくスクリーンを追加することもできます。詳しくは、「スクリーンデータの取り込み／削除」(P.226)をご覧ください。



• 走行中は本操作を行えません。

ここまでの操作



各種設定

スクリーン選択

1 お好みのスクリーンとメニュータイプ (レイアウト) をタッチして、**決定** をタッチする



• レイアウトのみを変更する場合は **決定** は表示されません。レイアウトキーをタッチするだけでレイアウトが設定されます。

2 はい をタッチする

再起動して、スクリーンが設定されます。



- レイアウトが適用されるのは、目的地メニューのみです。
- 「特別設定」(P.188)の「MAPCODE (英語)」を「YES」に設定している時は、自動的に「3個優先」のレイアウトになります。

ナイトマリン：3個優先



ナイトマリン：8個均等



彩ーいろどりー：3個優先



彩ーいろどりー：8個均等



スクウェア：3個優先



スクウェア：8個均等



目的地メニュー画面をカスタマイズする

目的地メニュー画面に表示させるキーの順序を替えられます。

選択した項目を、目的地メニューの「3個優先」(P.196)の大きなキーとして割り当てます。

ここまでの操作

目的地

1 入替 をタッチする



- 目的地メニュー画面を「8個均等」にしているときは、「入替」は表示されません。

2 大きなキーで表示させたい項目を3つタッチする



- 3項目を選択しないと、「決定」キーは表示されません。
- 「初期に戻す」をタッチすると工場出荷時の表示に戻り、「電話」、「住所」、「名称」が大きなキーで表示されます。

3 決定 をタッチする

選択した項目が、目的地メニュー画面の大きなキーに表示されます。



オープニング画面を設定する

オープニング画面を設定する

本機を起動したときに表示されるオープニング画面を設定できます。あらかじめSDカードを使って、オープニング画面を本機に取り込んでおく必要があります。詳しくは、「オープニング画面の取り込み／削除」(P.222)をご覧ください。

ここまでの操作



- 1 設定したいオープニング画面を選択して、**決定** をタッチする



- **初期画像に戻す** をタッチすると、初期状態のオープニング画面に戻ります。

- 2 **はい** をタッチする

オープニング画面が設定されます。



設定編

製品を廃棄・譲渡・ 転売するときは

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するとき
の注意について説明しています。

データを消去（初期化）する 200

データを消去（初期化）する

ナビゲーション内のデータ消去について

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、すべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

●お客様のプライバシー保護のために・・・

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、お客様のプライバシー保護のために消去していただくようお願い申し上げます。

●著作権保護のために・・・

メモリー内に保存された画像データ、音楽データ（録音データ含む）などを、消去していただくようお願い申し上げます。著作権があるデータを、著作権者の同意なく本機に残存させたまま譲渡（有償および無償）・転売されますと、著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記のとおりお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

個人情報保護に関する弊社基本方針、およびナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては、下記アドレスのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/>

販売店では、すべてのデータの初期化を行っています。データを消去するには、販売店にご依頼ください。

便利な機能(アクセサリー) の使い方

オーディオリモコンスイッチを使う	202
リモコンを使う(別売)	204
接続したビデオを観る(別売)	208
リア席モニターを使う(別売)	211
リアカメラシステムを使う	212
フロントカメラ/コーナーカメラを使う(別売) ...	215
SDカードを使う(別売)	219

オーディオリモコンスイッチを使う

スイッチの使い方

操作パネル以外にも、ステアリング（ハンドル）パッドのリモコンで操作することができます。車種により対応していない場合があります。

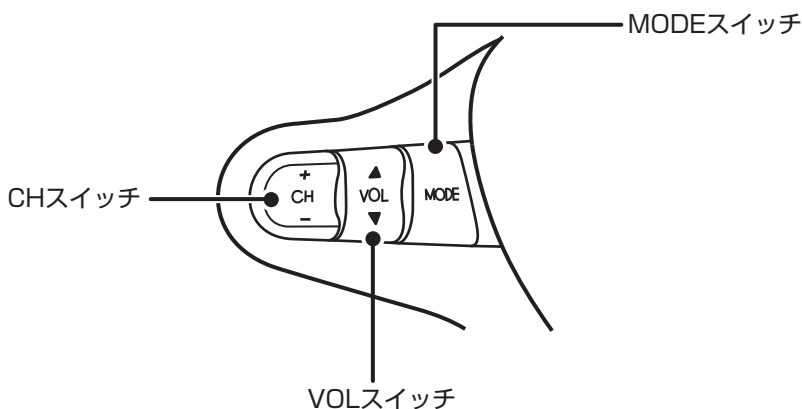


- 走行中運転の妨げにならないように十分注意してください。



- 車両によってオーディオリモコンスイッチが装備できない場合があります。
- 車両標準装備または別売の場合があります。

ボタンの名称とはたらき



※上図はイメージです。

■MODEスイッチ

オーディオソースを切り替えるときに使用します。ソースは次の順番で切り替わります。
FM/AM^{*1}→MUSIC RACK→メモリーカード→Bluetooth→DVD/CD→TV→(VTR^{*2})
→iPod/USB→FM/AM

※1 最後のラジオ状態

※2 VTRケーブル接続時は、VTRモード



- MODEスイッチを長押しすると、オーディオがOFFになります。
- 本機のオーディオパワーがOFFのときにMODEスイッチを押すと、オーディオをOFFにしたときのソースでオーディオパワーをONにすることができます。

■VOLスイッチ

オーディオ、テレビの音量を調整します。スイッチを長押しすることで、連続調整もできます。

▲：音量が大きくなります。

▼：音量が小さくなります。

■CHスイッチ

オーディオ、テレビの機能操作に使用します。それぞれ選択したソースによって機能が異なります。

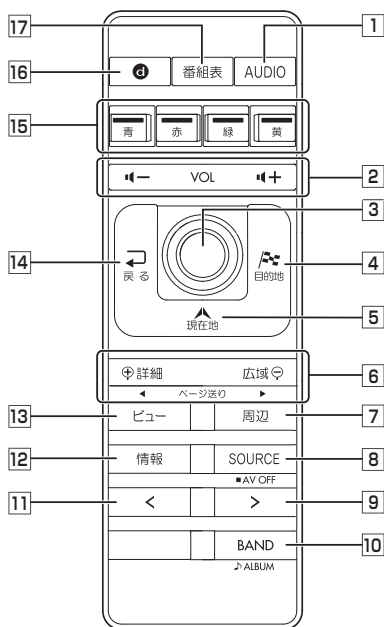
詳しくは、本取扱説明書各項をご覧ください。

ソース名	+/-短押し	+/-長押し
FM/AM	P.CH (プリセット選局) (Q-P.90)	SEEK (自動選局) (Q-P.90)
MUSIC RACK	トラック (曲) 選曲 (Q-P.112)	早送り/早戻し (Q-P.112)
メモリーカード	トラック (曲) 選曲 (Q-P.106)	早送り/早戻し (Q-P.106)
Bluetooth	トラック (曲) 選曲 (P.162)	早送り/早戻し (P.162)
CD	トラック (曲) 選曲 (Q-P.106)	早送り/早戻し (Q-P.106)
DVD/DVD-VR	チャプターを進める/戻す*	早送り/早戻し (Q-P.100)
TV(VTR)	P.CH (プリセット選局) (Q-P.94)	SEEK (自動選局) (Q-P.94)
iPod/USB	トラック (曲) 選曲 (Q-P.116)	早送り/早戻し (Q-P.116)

* -を押すとチャプター/トラックの先頭に戻り、さらに-を押すごとに前のトラックに移動します。

リモコンを使う (別売)

各部の名称とはたらき



- 1 AUDIO ボタン**
ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。
- 2 VOL + ボタン / VOL - ボタン**
音量を調節します。
- 3 ジョイスティック(実行)ボタン**
地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目などの選択と決定に使います。
- 4 (目的地) ボタン**
行き先を設定するための目的地メニューが表示されます。
- 5 (現在地) ボタン**
現在地の地図画面を表示します。
- 6 (詳細) ボタン / (広域) ボタン**
地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大/縮小を細かく切り替えることができます。(フリースケール)
リスト画面では、リストを1ページずつ送ります。
- 7 (周辺) ボタン**
現在地周辺の施設を探します。
- 8 (SOURCE) ボタン**
オーディオモードのソースを切り替えます。押し続けるとオーディオの電源をOFFにします。
ボタンを押すごとに以下のようにソースが切り替わります。
ラジオ → MUSIC RACK → メモリーカード → Bluetoothオーディオ → DVD/CD → テレビ → VTR → USB/iPod → ラジオ

- 9 **>** ボタン
 テレビ／ラジオ時：
 プリセットチャンネルアップ
 長押し時：
 チャンネルのシークアップ
 その他のオーディオソース選択時*1：
 トラックアップ、トラックのサーチアップ
- 10 **BAND** ボタン
 テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。テレビ／ラジオ／iPod以外では、フォルダ／グループなどのUPボタンとして機能します。
- 11 **<** ボタン
 テレビ／ラジオ時：
 プリセットチャンネルダウン
 長押し時：
 チャンネルのシークダウン
 その他のオーディオソース選択時*1：
 トラックダウン、トラックのサーチダウン
- 12 **情報** ボタン
 VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示します。
- 13 **ビュー** ボタン
 地図の表示方法を変えます。
- 14 **戻る** ボタン
 前の画面に戻ります。
- 15 **カラー** ボタン
 地上デジタルTV放送のカラーキーを操作するときに押します。
- 16 **d** ボタン
 地上デジタルTV放送のデータ放送を受信させるときに押します。
- 17 **番組表** ボタン
 EPG（電子番組ガイド）を表示するときに押します。押し続けるとEPGを更新します。

*1 DVDでは、リモコンで操作できないメニューがあります。その場合は、本機のタッチパネルで操作してください。

リモコンを操作する

電池を交換する

■電池に関する警告

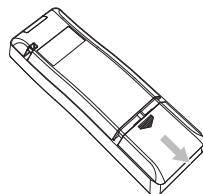
- 事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。
- 乾電池は充電しないでください。電池の破裂により、けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性（⊕極と⊖極）に注意し、表示どおりに入れてください。電池の極性をまちがえると破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 使い切った電池はすぐに交換してください。液漏れにより、周囲を汚染する原因となることがあります。
- アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗ったあとただちに医師にご相談ください。

■電池に関するご注意

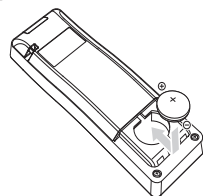
- 指定された電池以外は使用しない
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚染する原因となることがあります。
- リモコン内に電池を入れるときは、極性（⊕極と⊖極）に注意し、指示どおりに入れる
指示どおりに入れないと、電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。

- 加熱・分解したり、火・水の中に入れていない電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒には携帯または保管しない電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄する

1 電池カバーを開ける



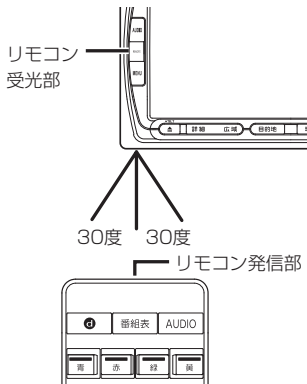
2 リチウム電池（CR2032）を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める



リモコン操作時の注意

リモコンをお使いになるときは、以下にご注意ください。

- 本機のリモコン受信部に直射日光があたっていると、操作ができないことがあります。このような場合は、直射日光をさえぎって操作してください。
- リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど、故障の原因となります。
- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。



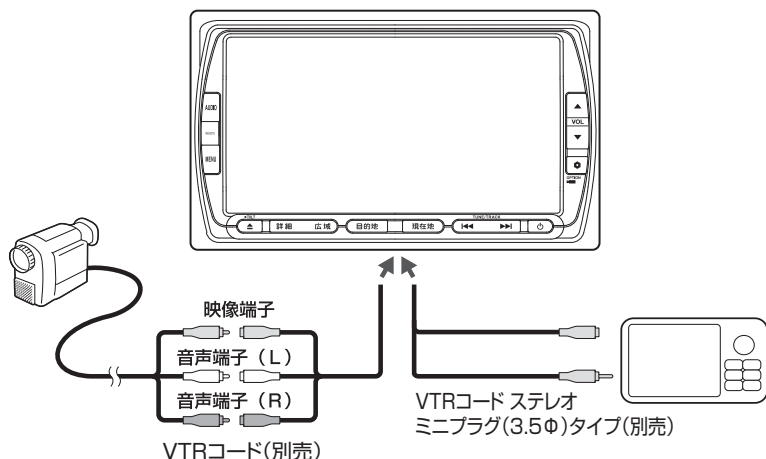
- リモコンを1ヶ月以上使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出してください。液漏れした場合は、液をよく拭き、電池を交換してください。

接続したビデオを観る（別売）

VTR機器／ポータブルオーディオを接続して使う



- 運転者がテレビやビデオを観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビやビデオの映像を観ることができます。走行中は、音声だけ聴くことができます。



VTR機器／ポータブルオーディオを接続する

1 別売のVTRコードで、本機とお手持ちのVTR機器／ポータブルオーディオを接続する

オーディオ・ビジュアル映像入力端子と音声入力端子を正しく確実に接続してください。



- 接続したVTR機器／ポータブルオーディオの取扱説明書をあわせてご覧ください。

2 AUDIO を押し、VTR をタッチする



- **VTR** キーが表示されるのは、以下の条件を満たしているときです。
 - 別売のVTRコードを接続している
 - iPodの接続方法を「USB接続」に設定している
 - ナビ設定-その他の設定3の「VTR接続設定」を「VTR機器接続」に設定している

3 VTR機器／ポータブルオーディオを操作する

VTR映像が再生されます。



- AUX接続コード(ステレオミニプラグ(Φ3.5mm)タイプ)も同様の操作となります。

VTR画面のサイズを切り替える

再生中のVTR画面の表示サイズを切り替えます。



- 画面サイズを切り替えると、オリジナルの映像と見えかたが異なる場合があります。

ここまでの操作



VTR



画面切替

1 画面の表示サイズをタッチする



ノーマル



映像が縦横の比率を変えずに中央に表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

ワイド



映像の左右部分が横に広がって画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合に違和感を少なく表示できます。

フルワイド



映像が画面いっぱいに表示されます。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

シネマ



通常のテレビでシネスコサイズやピスタサイズの映像を表示するときに使います。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

2 戻る をタッチする

選択したサイズで画面が表示されます。

VTR機器接続の設定を切り替える

接続方法を切り替える

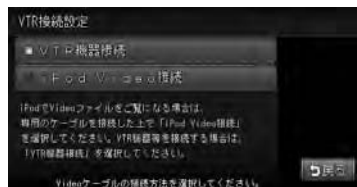
ここまでの操作



1 iPod/VTR接続設定 をタッチする



2 VTRの接続方法を選択してタッチする



VTR機器接続 :

iPodでオーディオファイルのみお聴きになる場合、VTR機器やポータブルオーディオ機器を接続するときは、**VTR機器接続**を選択してください。VTRケーブルが接続されていると、ソース切り替え画面の**VTR**が表示されます。

iPod Video接続 :

iPodでVideoファイルをご覧になる場合は、**iPod Video接続**を選択します。この設定を行うとソース切り替え画面の**VTR**は非表示になり、VTR機器のご利用はできません。

設定を変更し、iPodをご利用になる場合は、iPodの接続を一度解除して再度接続してください。

工場出荷時は、**VTR機器接続**に設定されています。（この設定は、iPod機能内の接続方法設定と連動しています。）

リア席モニターを使う（別売）

車の後席に別売のリア席モニターを増設すれば、後席で映像をお楽しみいただけます。



- DVDの設定の「状態表示を設定する」（P.124）で状態表示を設定すると、リア席モニターにもDVDの再生状態の情報が表示されます。なお、映像を本機の画面からリア席モニターに切り替えたときに、本機の画面の再生情報の一部がリア席モニターに残る場合があります。

リア席モニターに表示できる映像

リア席モニターに表示できる映像は、以下のとおりです。リア席モニターにコントロールバーなどは表示されません。走行中／停車中に関係なく映像が表示されます。

- DVDビデオ、DVD-VR
- テレビ
- VTR
- iPodビデオ



- DVD、テレビ、VTR、iPodビデオ以外のソースを選択しても、リア席モニターには何も表示されません。
- 本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、リア席モニターには、再生中の映像が表示されません。

リアカメラシステムを使う

リアカメラシステムを接続すると、車の後方をモニターで見ることができます。



警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。



注意

- リアカメラシステムが映し出す範囲には限界があります。また、リアカメラシステムの画面上に表示されるガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります（ガイドは直線となります）。
- リアカメラシステムの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。



- リアカメラシステムは車両標準装備または別売の場合があります。

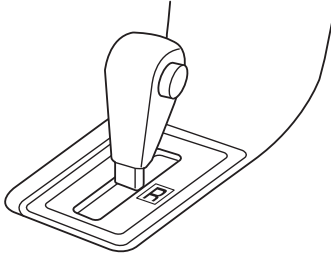
●リアカメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは、映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

リアカメラシステムの操作

リアカメラの映像を表示する

- 1 エンジンをつける
- 2 シフトレバーを (R) (リバース) にする



リアカメラの映像に切り替わります。オーディオ関連の画像が表示されるときでも、リアカメラの映像が優先して表示されます。



- カメラ表示中に操作できるのは、操作パネルの **MENU**、**▲**、**▼**、**電源**、**カメラ切替**、**バック**、別売のリモコンの上記同機能ボタンです。
- シフトレバーを (R) (リバース) にしているときのみ、ガイドの表示および調整ができます。
- 別売のオプションカメラを同時に接続することもできます。(P.215)

画質を調整する

- 1 リアカメラ映像表示中に **MENU** を押す
- 2 各キーをタッチして、画質を調整する



コントラスト：

+、**-** で明るさと暗さの差を調整します。

色濃度：

濃、**薄** で色の濃さを調整します。


色合い：

緑、**赤** で色味を調整します。

明るさ：

明、**暗** で明るさを調整します。

ガイドラインを表示する

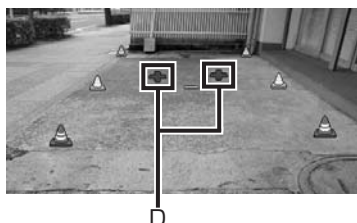
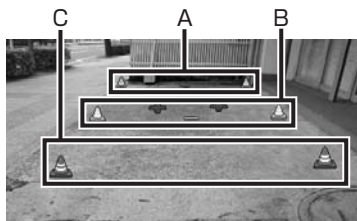
1 リアカメラ映像表示中に  をタッチする

2 **ガイドON** をタッチする



- **コーション↑** をタッチすると、コーション（注意事項表示）の位置が画面上部に切り替わります。

ガイドラインが表示されます。



A：バンパー後端より約2mの位置を示します。

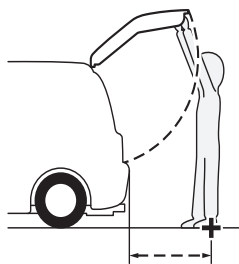
B：バンパー後端より約1mの位置を示します。

C：バンパー後端より約0.5mの位置を示します（車種により0.25mまたは0.5mの場合があります）。

D：テールゲートなどの開閉に必要な距離を示します。



- テールゲートなどの開閉に必要な距離は各販売店にて設定されます。
- 設定の変更などについては、各販売店にご相談ください。



テールゲートなどの開閉に必要な距離

フロントカメラ／コーナーカメラを使う(別売)

ここでは、コーナーカメラを例にあげて説明しています。



警告

- フロントカメラ／コーナーカメラはあくまで運転の補助手段として使用してください。安全のためカメラ使用時も目視による安全確認を行ないながら運転してください。



注意

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

車速判定機能により、停車が予測されると自動的にカメラ映像が映し出されます。また、動作する地点を登録しておいても、自動的にカメラ映像を映し出すことができます。



- OPTIONボタンを操作しても、カメラ映像を映し出すことができます。(P.190)

カメラ映像を自動で映し出させる

カメラ映像を自動で映し出させるように条件を設定し、動作地点を設定します。

ここまでの操作



各種設定

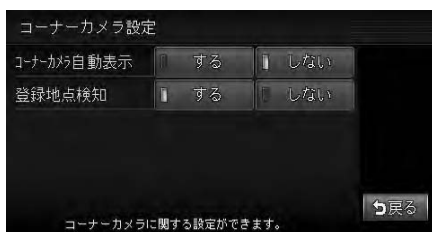
ナビ設定

その他

次頁

を2回

コーナーカメラ設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
コーナーカメラ自動表示	停車が予測されたとき、カメラ映像を自動で表示するかどうかを設定する	する／しない*
登録地点検知	自動表示の登録地点通過時に停車が予測されたとき、カメラ映像を自動で表示するかどうかを設定する	する*／しない



- フロントカメラ接続時は、**フロントカメラ設定** をタッチしてください。

便利な機能
(アクセサリ)の
使い方

自動表示の動作地点を登録する

カメラ映像を自動的に映し出す地点を登録します。

動作地点は、登録リストに登録した地点に設定できます。設定は、あらかじめ地点登録された地点のデータ編集画面から行います。



- 地点登録については、「登録リストに登録する」(Q-P.59)をご覧ください。
- 地点の編集については、「登録リストを編集する」(P.28)をご覧ください。

ここまでの操作

目的地

登録リスト

- 1 編集したいグループをタッチする
グループを設定していない場合は、手順2に進んでください。
- 2 **編集** をタッチする
- 3 **データ編集** をタッチする
- 4 カメラ映像を自動表示させたい地点をタッチする

- 5 **アイコン・名称** をタッチする

- 6 **カメラ** をタッチして、**決定** をタッチする



- 7 必要に応じて名称を入力し、**決定** をタッチする

カメラ画面について

カメラの画質を調整する

- 1 カメラ映像表示中に **MENU** を押す
- 2 調整したい項目の調整キーをタッチして、画質を調整する



コントラスト：

+、**-** で明るさと暗さの差を調整します。

色濃度：

濃、**薄** で色の濃さを調整します。

色合い：

緑、**赤** で色味を調整します。

明るさ

明、**暗** で画面の明るさを調整します。

コーナーカメラのガイド表示を設定する



- 必要な距離は各販売店にて設定されます。設定の変更などについては、各販売店にご相談ください。

- 1 カメラ映像表示中に **MENU** を押す

- 2 **ガイドON** をタッチする



コーナーガイドが表示されたカメラ映像が映し出されます。



カメラ映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミ等が付いた状態で、乾いた布等で強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

便利な機能（アクセサリ）の使い方

カメラ映像を手動で映し出させる

OPTIONボタンを操作して、手動でカメラ映像を映し出します。

ボタン操作でカメラ映像を映し出すには、あらかじめOPTIONボタンに機能を割り付ける必要があります。

OPTIONボタンの設定

1  を押し続ける

2 **コーナーカメラON/OFF** をタッチする




- フロントカメラ接続時は、**フロントカメラON/OFF** をタッチしてください。
- **アイコン表示** をタッチすると、割り付けた機能のアイコンが地図画面に表示されます。

OPTIONボタンにカメラの表示をON/OFFする機能が割り付けられます。

カメラ映像を手動で映し出す

1  を押す

カメラの映像が表示されます。

再度  を押すか車を加速すると、直前に表示していた画面に戻ります。



SDカードを使う（別売）

利用可能なSDカード

本機には、SDカードは付属していません。別途ご購入いただく必要があります。ご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。

本機でお使いいただけるSDカードは以下のとおりです。

本機ではSDカードと互換のない記録メディアには対応していません。

- SDメモリーカード
- SDHCメモリーカード
- miniSDカード*
- microSDカード*

*専用のアダプターが必要です。

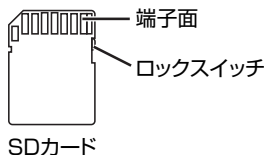


- miniSDアダプター、microSDアダプターを本機内に残さないでください。
- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

SDカードに関するご注意

SDカードをお使いの際は、以下のようなことにご注意ください。

- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光のあたる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- SDカードの端子部に、手や金属で触れないでください。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 書き込み中や読み込み中にSDカードを抜いたり、エンジンを切らないでください。また、静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所では使用しないでください。データが破壊されることがあります。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- SDカードへアクセスしている状態では、操作パネルを開けないでください。
- SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。



SDカードのデータを編集する

SDカードのデータは、データ編集メニューから編集できます。
操作はSDカードを本機に挿入した状態でいきます。



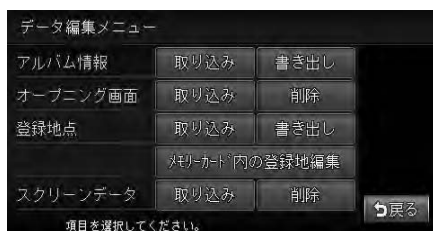
- 操作中は電源を切らないでください。
- SDカードにアクセスしているときは、本機に関する一切の操作を行わないでください。

ここまでの操作



▶ 各種設定

▶ データ編集



設定項目	設定内容	参照ページ
アルバム情報の取り込み／書き出し ^{*1}	SDカードから本機にアルバム情報を取り込む MUSIC RACKのアルバム情報をSDカードに書き出す * 音楽データをSDカードにコピーすることはできません。	P.221
オープニング画面の取り込み／削除	SDカード内のオープニング画面用画像データを本機に取り込む 本機に取り込んだ画像を削除する	P.222
登録地点の取り込み／書き出し	SDカード内の登録地点を本機に取り込む 本機からSDカードに登録地点を書き出す SDカード内の登録地点を編集することもできます。	P.224
スクリーンデータの取り込み／削除	SDカードから本機にスクリーンデータを取り込む 本機に取り込んだスクリーンデータを削除する	P.226

*1 オーディオをMUSIC RACKモードにしている時のみ有効です。

■ナビマスター Sについて

本機に取り込む画像のサイズ調整や、アルバム情報の更新には、弊社で提供しておりますパソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」が必要です。

「ナビマスター S」は、以下の弊社ホームページからダウンロードできます。

<http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxs-102vfi/>

「ナビマスター S」の操作方法は、アプリケーションの提供とあわせてご案内します。

アルバム情報の取り込み／書き出し

アルバム情報の更新について

SDカードとパソコンを使用してアルバム情報を更新できます。

録音の際に、本機に内蔵のGracenote Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム情報をSDカードとパソコンを使用して、インターネットのGracenoteのデータベースから最新の情報に更新できます。

本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーション「ナビマスター S」が必要になります。ナビマスター Sについて詳しくは、「ナビマスター Sについて」(P.221)をご覧ください。

アルバム情報を取り込む

ここまでの操作



1 「アルバム情報」の **取り込み** をタッチする

2 **はい** をタッチする

SDカード内のアルバム情報が本機に取り込まれます。

アルバム情報を書き出す

ここまでの操作



1 「アルバム情報」の **書き出し** をタッチする

2 書き出すアルバムを選択して **決定** をタッチする



3 **はい** をタッチする

選択したアルバム情報がSDカードに書き出されます。

便利な機能（アクセサリ）の使い方

オープニング画面の取り込み／削除

本機を起動したときに表示されるオープニング画面をSDカードから取り込みます。

■オープニング画面とは

オープニング画面とは、本機起動時に画面に表示される画像のことです。デジタルカメラなどで撮影したお好みの画像ファイルをオープニング画面としてお使いいただけます。

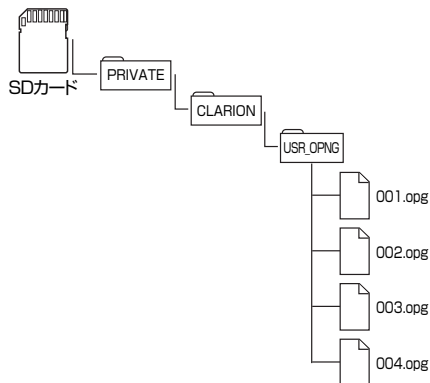
取り込んだオープニング画面を本機で使うには、「オープニング画面を設定する」(P.198)をご覧ください。

オープニング画面として取り込んだ画像は他の用途には使えません。

オープニング画面として画像を扱うには

オープニング画面は、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- パソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」で作成した画像データを「OPG」形式で保存したもの。詳しくは「ナビマスター Sについて」(P.221)をご覧ください。
- 以下のフォルダ構造でファイルが保存されていること。



オープニング画面を取り込む

オープニング画面は20個まで取り込めます。

ここまでの操作



1 [オープニング画面] の **取り込み** をタッチする

2 取り込むオープニング画面を選択して **決定** をタッチする



オープニング画面が取り込まれます。

オープニング画面を削除する

ここまでの操作



1 [オープニング画面] の **削除** をタッチする

2 削除するオープニング画面を選択して **決定** をタッチする



3 **はい** をタッチする

選択したオープニング画面が削除されます。

登録地点の取り込み／書き出し

登録地点を取り込む

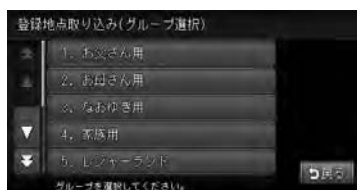
SDカード内の登録地点を本機の登録リストに最大400件まで取り込めます。

ここまでの操作

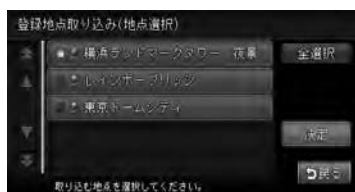


1 [登録地点] の **取り込み** をタッチする

2 取り込むグループをタッチする



3 取り込む登録地点を選択して **決定** をタッチする



選択した地点が登録リストに取り込まれます。

登録地点を書き出す

本機の登録リストから登録地点を選択して、SDカードに書き出せます。SDカードに保存できる登録地点の数は、最大4,500件です。最大10グループ、かつ、1グループにつき450件まで登録できます。



• 登録地点の書き出しはバックアップとして保存できます。

ここまでの操作



1 [登録地点] の **書き出し** をタッチする

2 書き出す登録地点を選択して **決定** をタッチする



3 グループをタッチする

4 **はい** をタッチする

選択した登録地点がSDカードに書き出されます。

登録地点の編集

SDカード内の登録地点のグループ名を変更したり、登録地点を削除します。

登録地点のグループ名を変更する

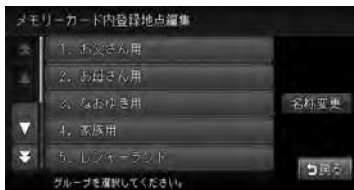
SDカード内の登録地点のグループ名を変更します。

ここまでの操作



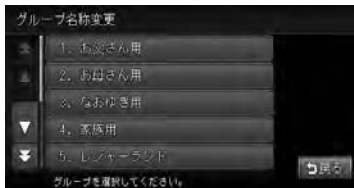
1 **メモリーカード内の登録地編集** をタッチする

2 **名称変更** をタッチする



• グループをタッチすると、地点を確認したり、削除できます。

3 **名称を変更するグループをタッチする**



4 **名称を入力して 決定** をタッチする

グループ名が変更されます。

登録地点を削除する

SDカード内の登録地点を削除します。

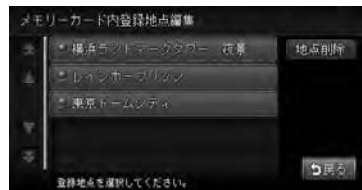
ここまでの操作



1 **メモリーカード内の登録地編集** をタッチする

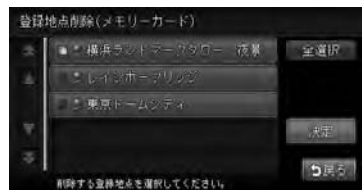
2 **削除する登録地点が所属するグループをタッチする**

3 **地点削除** をタッチする



• 地点をタッチすると、地点を地図で確認できます。

4 **削除する登録地点を選択して 決定** をタッチする



5 **はい** をタッチする

選択した登録地点が削除されます。

便利な機能（アクセサリ）の使い方

スクリーンデータの取り込み／削除

バラエティスクリーンをSDカードから取り込めます。取り込めるスクリーンは2つまでです。

■スクリーンとは

スクリーンとは、ナビゲーションやオーディオのメニュー画面を、お好みのデザイン（メニューのベース色、タッチキーの色合い、イラスト表示、形状など）に設定できるテンプレート（ひな形）です。また、目的地メニューの配置（レイアウト）もお好みのものを設定できます。初期状態では、ナイトマリン、彩ーいろどりー、スクウェアの3つのスクリーンに、それぞれ2つのレイアウトを用意しています。

新しいスクリーンは弊社のホームページからダウンロードできます。

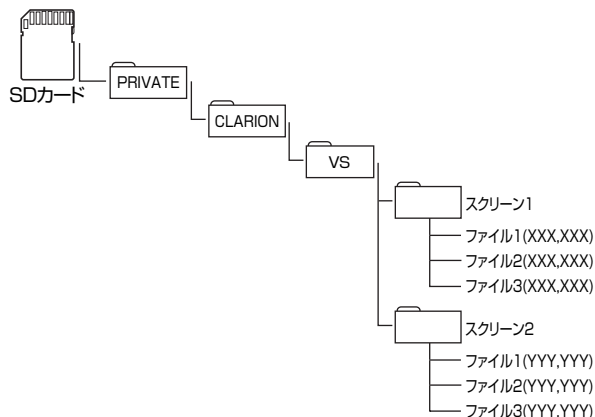
<http://www.honda.co.jp/navi/versionup/vxs-102vfi/>



- 取り込んだスクリーンを本機で使用するには、「スクリーンの設定をする」（P.196）をご覧ください。

スクリーンとして画像を扱うには

スクリーンを取り込むには、以下のフォルダ構造でファイルが保存されている必要があります。



スクリーンデータを取り込む

ここまでの操作



各種設定



データ編集

1 [スクリーンデータ] の **取り込み** をタッチする

2 取り込むスクリーンを選択して、**決定** をタッチする



本機にスクリーンデータが取り込まれます。



- スクリーン選択画面の4つ目と5つ目の項目に取り込まれます。すでに取り込んだスクリーンは上書きされません。

スクリーンデータを削除する

本機に取り込んだスクリーンデータを削除します。

ここまでの操作



各種設定



データ編集

1 [スクリーンデータ] の **削除** をタッチする

2 削除するスクリーンを選択して **決定** をタッチする



- あらかじめ本機に設定されている「ナイトマリン」、「彩ーいどりー」、「スクウェア」は削除できません。

3 **はい** をタッチする

選択したスクリーンデータが削除されます。

Memo

困ったときに…

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

自車位置がずれていたら	230
故障かなと思ったら	235
よくある質問について (Q&A)	244
エラーメッセージ一覧	251

自転車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します（距離係数／学習機能）ので、ある程度の走行データが必要です。

従って、走行状態やGPS衛星の状態により、自転車位置マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。

自転車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときや「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)の操作を行った後は、走行データが少ないために誤差を生じますが、GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道（国道、主要地方道路、主要一般道路）をしばらく走行すると、自転車位置マークが地図上を正確に進むようになりますので、次の方法により短時間で学習をさせることができます。

上空に障害物がない道、あるいは周辺に高いビルがない（GPSが受信できる）道で、約5分間、50km/h前後のスピードで定速走行を行う。



- 自転車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自転車位置の精度について」(P.231)をご覧ください。

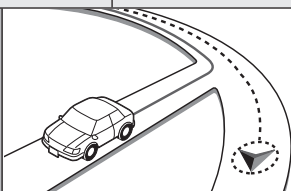
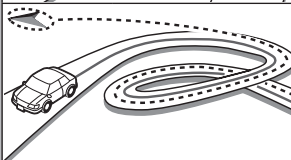
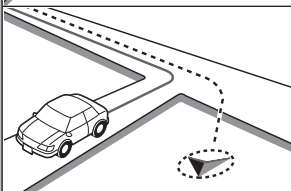
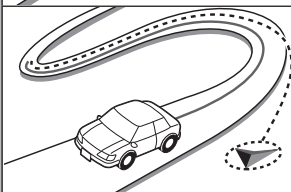
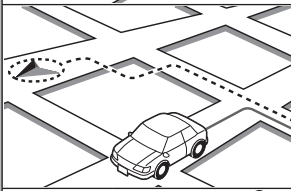
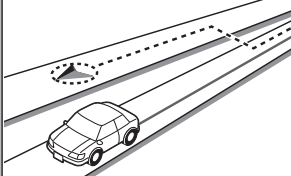
3Dセンサーによる上下道路判定について

自転車が都市高速などに乗った場合（降りた場合）などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自転車位置測位を行います。

- 上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路（首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州）、東京外環自動車道などです。
- 高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。（道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など）



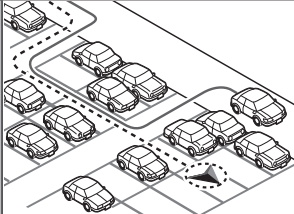
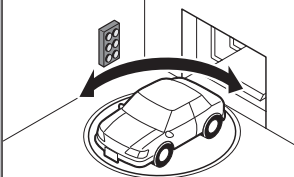

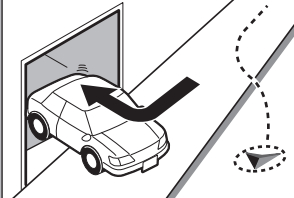
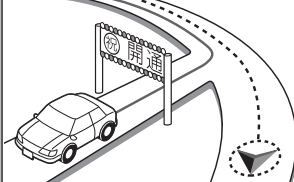
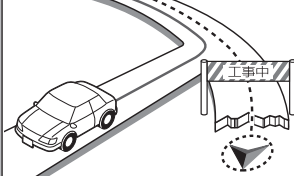
自転車位置の精度について

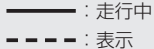
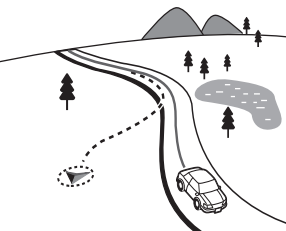
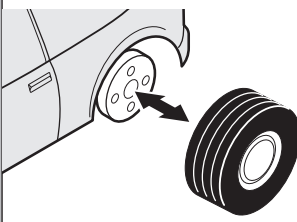
次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自転車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

道路の形状	原因（状況）	走行条件	備考（処置など）
		<p>Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自転車位置マークが表示されることがあります。</p>	
		<p>ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自転車位置マークが道路からはずれることがあります。</p>	
		<p>直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自転車位置マークが道路からはずれることがあります。</p>	<p>10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「自転車位置を調整する」(P.185)を行ってから、「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)を行ってください。これらの操作を行った上で、「自転車位置のずれを修正するには」(P.230)をご覧ください。</p>
		<p>つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自転車位置マークが道路からはずれることがあります。</p>	
		<p>基盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自転車位置マークが道路からはずれることがあります。</p>	
		<p>高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自転車位置マークが道路からはずれることがあります。</p>	

困ったときに…

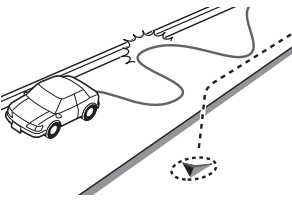
自車位置がずれていたら

原因 (状況)	 : 走行中  : 表示	走行条件	備考 (処置など)
場所		<p>駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置からはずれていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路に乗らないことがあります。</p>	
		<p>ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。</p>	
		<p>雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</p>	
		<p>坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路からはずれることがあります。</p>	<p>10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「自車位置を調整する」(P.185)を行ってから、「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)を行ってください。これらの操作を行った上で、「自車位置のずれを修正するには」(P.230)をご覧ください。</p>
地図データ		<p>地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</p>	
		<p>地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</p>	

原因 (状況)		走行条件	備考 (処置など)
地図データ		<p>詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</p>	<p>10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、「自転車位置を調整する」(P.185)を行ってから、「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)を行ってください。これらの操作を行った上で、「自転車位置のずれを修正するには」(P.230)をご覧ください。</p>
車両		<p>タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</p>	<p>タイヤチェーンを脱着した後やタイヤを交換した後は、「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)を行ってください。この操作を行った上で、「自転車位置のずれを修正するには」(P.230)をご覧ください。</p>
走りかた	<p>無停止連続走行</p>	<p>長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。</p>	<p>一度停止して、「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)を行ってください。この操作を行った上で、「自転車位置のずれを修正するには」(P.230)をご覧ください。</p>

困ったときに：

自車位置がずれていたら

原因 (状況)	——— : 走行中 - - - - : 表示	走行条件	備考 (処置など)
走りかた		ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	「自車位置を調整する」(P.185)を行い、「センサーの学習記録を初期化する」(P.186)を行ってください。これらの操作を行った上で、「自車位置のずれを修正するには」(P.230)をご覧ください。
	位置修正のしかた	自車位置調整時の精度	位置の設定の精度が悪いと、とくに道路が多い場所では、正しい道路を見つけれず、精度が低下することがあります。
自車位置調整時の方位		自車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自車位置調整の方位修正機能で修正してください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

ナビゲーション関連

	症 状	原 因	処 置
表示関連	GPS受信の表示がない。	アンテナケーブルが接続されていない。	アンテナケーブルを接続してください。
		障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できません。	障害物などがなくなれば受信できます。
		受信可能なGPS衛星が少ない。	衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
		フェリーなどで大幅に移動した。	走行することにより表示されるようになります。
	メニュー画面が表示されない。	走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない。	車を完全に停車させてください。
	アイコンがやたらに表示される。	周辺検索を行うと検索結果の表示として↓付きのアイコンが多数表示される。	「目的地」メニューの「周辺検索」メニューを開いて「検索アイコン消去」を選ぶと表示を消せます。
	地図画面が乱れる。	電氣的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
	電源投入直後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合がある。	バックライトが温まれば解消されます。
誘導音声関連	ルート誘導の音声が小さい（または大きい）。	音量が小さく（または大きく）設定されている。	「音量を調整する」(P.176) をご覧になり、音量を調整してください。
	音声案内が出ない。	音声案内が、「しない」に設定されている。	「音声案内の設定をする」(P.175) をご覧になり、音声案内の設定を「する」にしてください。
	駐車時にオーディオの音声が聞こえなくなった。	スマートパーキングアシストシステムが作動している。	音声案内が終了するまでお待ちください。

困ったときに…

故障かなと思ったら

症 状		原 因	処 置
●ナビゲーション関連			
自車位置精度関連	自車位置がずれる。 (購入直後)	車速パルスと距離の学習が不十分の可能性ある。	GPSの受信しやすい場所で、時速50km程度の速度を保持してしばらく走行すると精度が向上します。
	自車位置がずれる。 (タイヤ交換後)	車速パルスと距離の関係値が交換前のタイヤに最適化されてしまっている。	「センサーの学習記録を初期化する」(P.186) を行ってください。
	自車位置がずれる。 (他の電装品が装着されている)	GPS内蔵レーダー探知機など装着されている電装品の影響で、GPS等のセンサーに影響が出ている可能性がある。	装着されている電装品を、本機およびGPSアンテナ線から十分離してご使用ください。
VICS関連	FM多重周波数が自動追尾されない。	周波数を変えると、自動追尾の設定は強制的に「オフ」になる。	「FM周波数を設定する」(P.179) をご覧になり、自動追尾の設定を「オン」に設定してください。
		出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合は追尾しない場合がある。	「FM周波数を設定する」(P.179) をご覧になり、手動で放送局を選んでください。
	ビーコンの簡易図形が割込表示されない。	ビーコンから図形情報が提供されていないことがある。	特定の場所で表示されない場合、VICSセンターにお問い合わせください。
		キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割込まない。	地図表示画面かオーディオモードの画面で割り込みが行われるかご確認ください。
	情報を見るメニューに ビーコン が表示されない。	VICS光・電波ビーコンが接続されていない。	別売のVICS光・電波ビーコンを接続してください。
	インターナビに接続できない。	携帯電話の接続設定が正しくない。	インターナビ・プレミアムクラブに入会した後、インターナビ・プレミアムクラブ編の 「インターナビの準備」 、 「インターナビに接続する」 をご覧になり、携帯電話の接続設定を正しく行ってください。
E T C 関連	情報を見るメニューに ETC が表示されない。	ETC車載器が接続されていない。	別売のETC車載器を接続してください。

オーディオ関連

	症 状	原 因	処 置
表示関連	オーディオ画面が乱れる。	電氣的ノイズを発生する電装品（以下）を本機の近くで使用している。 ・ 高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など ・ 電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	「 手動で放送局を選ぶ 」(Q-P.90)、「 自動で放送局を選ぶ 」(Q-P.90) をご覧になり、正しい周波数に合わせてください。
ラジオ	自動で選局できない。	強い電波の放送局がない。	「 手動で放送局を選ぶ 」(Q-P.90) をご覧になり、手動で放送局を選んでください。
	放送局の名前が表示されない。	エリア選択で該当する地域を選択する。(その場合でもすべての放送局の名称が登録されているわけではありません。放送局名が出ないようであればユーザータイトルを入力してください。)	「 放送局名を編集する 」(P.88) をご覧になり、ユーザータイトルを入力してください。
CD/DVD/MP3/WMA	ディスクを挿入しても音が出ない、またはディスクがすぐ出してしまう。	ディスクの裏表を逆にセットしている。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
		CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDを使用している。	CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できません。お使いのCDをもう一度ご確認ください。
		ファイナライズされていないディスクをセットしている。	ディスクをファイナライズしてから使用してください。
		MIX MODE CDをセットしている。	MIX MODE CDは再生できませんのでディスクを取り出してください。
	イジェクトボタンを押してもディスクが取り出せない。	異物等の混入により、通常の排出動作ではディスクを排出できない状態にある。	7秒間イジェクトボタンを押してください。それでも取り出せない場合は販売店にご相談ください。

困ったときに…

故障かなと思ったら

症 状	原 因	処 置
●オーディオ関連		
DVD-VRで記録した静止画の切り替えに時間がかかる。	DVD-VRをセットしている。	DVD-VRで記録した静止画の切り替えには時間がかかります。
音飛びする。 ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。	ディスクをやわらかい布でふいてください。
	ディスクに大きな傷やソリがある。	ディスクを無傷なものに交換してください。
電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
ディスクが挿入できない。	本機の中にすでにディスクがセットされている。	「メディアの出し入れ」(Q-P.84) をご覧になり、すでにセットされているディスクを取り出してから、聴きたいディスクを挿入してください。
CD-TEXT・TAG情報が表示できない。	CD-TEXT・TAG情報優先表示になっていない。	「CD-TEXT・TAG情報を優先して表示する」(P.134) をご覧になり、CD-TEXT優先表示に設定してください。
CDタイトルが表示されない。	Gracenoteのデータベースよりも新しいCDを再生した。	「アルバム情報の更新について」(P.221) をご覧になり、最新のアルバム情報を取り込んでください。
MP3/WMAの音が飛び。	MP3/WMAファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
MP3/WMAの音切れがする/音が飛び。	エンコードソフトとの相性が合っていない。	エンコードソフトを変えて録音してみてください。
MP3/WMAの音が悪い。	圧縮率が大きく録音されている。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。
再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できない。また、フォルダは最大255 (ルートを含む)、ファイルは最大512 (1フォルダには最大255ファイルまで) を超えた場合には、再生できない。また、TAG情報の中に画像やテキストファイルなど音楽データ以外の大きなデータが入っていると、ファイルが再生できない場合がある。	音楽データ以外のデータ部分を削除してファイルを作ってください。

CD/DVD/MP3/WMA

	症 状	原 因	処 置
C D / D V D / M P 3 / W M A	正しく表示されない。	正しく書き込まれていない。	ISO9660-LV1またはLV2に書き込み設定を変えて書き込みを行ってください。
	CD Extraに記録したMP3/WMAが再生できない。	CD Extraで第1セッション以外にMP3/WMAファイルが書き込まれている。	CD Extraの第1セッションにMP3/WMAファイルが書き込まれたCDを再生してください。
	「ディスクを確認してください」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆にセットしている。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
M U S I C R A C K	タイトルが表示されない。	Gracenoteのデータベースよりも新しいCDを録音したためアルバム情報が古くなっている。	パソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」を使った最新のアルバム情報をSDカードに保存し、「 アルバム情報の更新について 」(P.221)をご覧ください。または、「 アルバム情報を編集する 」(P.142)、「 トラック情報を編集する 」(P.144)をご覧ください。
	表示されたタイトル(アーティスト/アルバム/トラックの各タイトル)が間違っている。	GracenoteはTOC情報でタイトルを探すが、あいまいに探してタイトルを割り当てるために、タイトルが合わないことがある。	
	音が飛ぶ。	音飛びした状態で録音された。	振動やディスクのキズにより音飛びした可能性があります。ディスクに傷がないか確認して、再度録音してください。
	録音ができない。	SSDの容量が不足している。	「 不要なアルバムを削除する 」(P.143)、「 不要なトラックを削除する 」(P.144)をご覧ください。録音済みの曲を消してください。
		コピー禁止ディスクを使っている。	コピー可能ディスクを使って、録音してください。

困ったときに：

故障かなと思ったら

症 状		原 因	処 置
●オーディオ関連			
MUSIC RACK	録音ができない。	全曲録音済みのディスクを再生している。	別のディスクをセットしてください。
		自動録音モードになっていない。	「録音設定を変更する」(P.137) をご覧になり、自動録音モードに設定してください。
		SCMS (シリアルコピーマネージメントシステム) で2世代目のコピーになっている。	コピー可能ディスクを再生してください。
	録音したはずのアルバムが表示されない。	「編集」の「選択演奏」の「アルバム選択」でアルバムが選ばれていない。	「条件から複数のアルバムを選んで再生する」(P.140) をご覧ください。
SDカード／USBメモリー	SDカードの音がでない。	未対応のSDカードを使っている。	対応可能なSDカードを使ってください。
	SDカードが挿入できない。	SDカードを表裏逆に挿入している。	SDカードのラベル面を上にして挿入してください。
	USBメモリーから再生できない。	USB取り外し処理を実行した。	一度USBメモリーを取り外して、再度接続してください。
	音が飛ぶ。	MP3／WMAファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	音が悪い。	圧縮率が大きいの。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	<ul style="list-style-type: none"> • SD 3階層目以外のフォルダに収録されている曲は再生できない。また、フォルダは最大500 (ルートを含む)、ファイルは最大4000 (1フォルダには最大99ファイルまで) を超えた場合には、再生できない。 • USB 9階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できない。また、フォルダは最大500 (ルートを含む)、ファイルは最大8000 (1フォルダには最大255ファイルまで) を超えた場合には、再生できない。 	PCを使用し、制限内に収まるよう再構成してください。


	症 状	原 因	処 置
SDカード／ USBメモリー	TAG (曲目) が表示 されない。	TAG表示優先になっていない。	「CD-TEXT・TAG情報を優先し て表示する」(P.134) をご覧に なり、ID3タグ表示を優先にして ください。
	操作パネルを開いたら 再生が停止してしま った。	SDカード内のデータ保護のために 操作パネルを開くとスロットの電源 が切れる。	操作パネルを閉じると再生が再 開されます。
	実際に入れている MP3/WMAファイ ルの数が違う。	SDカードまたはUSBメモリーに MP3/WMA以外のファイルがあ る。	MP3/WMA以外のファイル を削除してください。
T V	放送局名が表示され ない。	受信チャンネルのリストが取得でき ていない。	まず、「優先エリアを切り替え る」(P.108) をご覧になり、放 送局のエリアを設定します。次 に「自動で登録する(オートプ リセット)」(P.101) をご覧に なり、オートプリセットを実行 してください。
		受信感度が悪い。	放送局の情報は放送電波より取得 するものがあります。電波環境の よいところに移動してください。
	映りが悪い。	フロントガラスからフィルム(アン テナ) がはがれている。	フィルムは貼り直しができませ んので、販売店で新しいアンテ ナと交換してください。

電話

	症 状	原 因	処 置
	電話がつかまらない。	Bluetooth対応携帯電話を正しく 接続していない。	「携帯電話を登録する(ペアリ ング)」(P.71) をご覧になり、 Bluetooth対応携帯電話を正し く接続してください。
		携帯電話の電源が切れている。	携帯電話の電源を入れてくださ い。
		携帯電話が近くにない。	本機とBluetooth携帯電話と は、無線で通信を行います。 無線の届く範囲内でないとは通 信ができません。携帯電話を車内 に置いてください。


困ったときに：

故障かなと思ったら


症 状	原 因	処 置
●電話		
電話がつかない。	携帯電話側の接続処理の設定が完了していない。	P.72の設定まで完了した後に、携帯電話側で「ダイヤルアップ」や「DUN」などの設定を行う必要があります。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。 一部の携帯電話の操作方法が、インターナビプレミアムクラブのホームページに掲載されていますのでご参照ください。
	電波干渉により、一時的にBluetooth接続が失敗していることがある。	再度接続処理を行ってください。
電話画面まで遷移できない。	携帯電話との接続が正常に行われない場合がある。	携帯電話の電源をOFF→ONにし、その後Bluetooth電源をOFF→ONしてください。 (P.83)
自動接続するよう設定しても自動的に接続されない。	携帯電話の機種によっては、自動的に接続されない場合がある。	登録機器のリストから接続したい携帯電話をタッチしてください。
通話音が聞こえづらい。	通話音量が小さく設定されている。	通話中に  を押して通話音量を大きくしてください。
通話者に声が聞こえづらいと言われる。	マイク感度が適切でない。	「電話の設定をする」(P.82) をご覧になり、マイク感度を適切に設定してください。
本機の電話帳に携帯電話の電話帳が表示されない。	あらかじめ携帯電話の電話帳を本機に転送していない。	「電話帳からかける」(P.78) をご覧になり、携帯電話の電話帳を本機に転送してください。

リアカメラシステム

症 状	原 因	処 置
カメラ映像が表示されない。	シフトレバーがRの位置になっていない。	シフトレバーがRの位置になっているか確認してください。
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	CCD 素子を使用したカメラの特性です。	故障ではありません。

症 状	原 因	処 置
リアカメラの三角コーン／マークが出ない。	三角コーン表示が「ガイドOFF」になっている。	徐行もしくは停止した状態で  を押し、 ガイドON をタッチしてください。(P.214)
リアカメラの三角コーンが正しく合っていない。	三角コーンが正しく調整されていない。	販売店での調整が必要です。
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車両が傾いている。	平らな場所や荷物を降ろした状態でご確認ください。三角コーン／マークの調整が必要な場合は販売店にご相談ください。

フロントカメラ／コーナーカメラシステム

症 状	原 因	処 置
カメラ映像が表示されない。	車速が速い。 加速した。	減速してください。
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	CCD 素子を使用したカメラの特性です。	故障ではありません。
コーナーカメラの三角コーン／マークが出ない。	三角コーン表示が「ガイドOFF」になっている。	徐行もしくは停止した状態で  を押し、 ガイドON をタッチしてください。(P.217)
コーナーカメラの三角コーンが正しく合っていない。	三角コーンが正しく調整されていない。	販売店での調整が必要です。
	乗車している人数や荷物、地形の影響などで車両が傾いている。	平らな場所や荷物を降ろした状態でご確認ください。三角コーン／マークの調整が必要な場合は販売店にご相談ください。

その他

症 状	原 因	処 置
ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている。	「エラーメッセージ一覧」(P.251) を参照して、内容を確認してください。
パネルが閉じない。	CD/DVD、SDカード、B-CASカードが確実に差し込まれていない。	確実に差し込むか、取り出してください。

困ったときに…

よくある質問について (Q&A)

ナビゲーション編

Q: 目的地までの経路計算結果で、最適ではない経路を案内されましたが…

A: ナビゲーションが道路種別などを考慮して経路計算しますので、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。経由地を設定したり計算条件を変えて計算を行ってみてください。

Q: 条件を変えても同じルートで案内されません。

A: 道路状況により、計算方法を変えても同じルートになる場合があります。ご希望のルート設定をするには、経由地を設定することをお勧めします。

Q: 複数ルート表示で6ルート表示されません。

A: 必ずしも6ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、他のルートが計算できないことがあります。また、経由地設定時には、複数ルート計算をしない仕様となっています。

Q: バイパス道路を案内されません。

A: あらかじめ設定された計算条件のルートの方の距離が短い場合は、あらかじめ設定された計算条件のルートを優先することがあります。

Q: 条件が「距離優先」なのに、最短距離と思われるルートで案内されません。また、複数ルート表示で、標準2のルートよりも距離優先のルートの方が距離が長いようです。

A: あくまでも距離「優先」であり、距離のみでルートを引いているわけではなく、道路種別なども考慮してルートを引いているためです。また、標準2は「標準」「距離優先」とは別に提示可能なルートを表示しているため、標準2よりも距離優先の方がルートの距離が長くなる場合もあります。

Q: 有料道路の料金表示はできますか？

A: 可能です。ただし、一部対応していない路線があります。(対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、料金が正しく表示されない場合があります。このような場合には、実際の料金に従ってください。)

Q: 個人宅検索をしたが、自宅がヒットせず、探せません。

A: 個人宅の電話番号は対象となりません。

Q: ナビ画面（地図画面）のVICS情報表示が実際と違うことがあります。

A: (1) 情報は「5分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
(2) FM多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります。
(3) 新設された道路、細街路など、VICS情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。

Q: 操作時に、その時々でボタンが出たり出なかったりすることがありますが？

A: 操作できないボタンは消える仕様になっています。画面上に表示されるボタンはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないボタンは消えたり、タッチできないようになっていきます。

Q: 到着予想時刻の計算基準はなんですか？

A: 「到着予想自動設定」(P.173)を「する」に設定している場合には、インターネット情報やビーコンVICS情報を用いて計算します。いずれの情報も受信していない場合は、道路の種類ごとに平均的な速度を一律で適用して計算します。「しない」に設定している場合は、「到着予想速度設定」(P.174)を基準に算出します(こちらは、お好みの平均速度を設定することができます)。

Q: ルート誘導中の到着予想時刻は、時速何kmで計算しているのですか？

A: ルート誘導中の到着予想時刻は、「到着予想時間速度設定」から任意に設定が可能です。詳しくは、「到着予想速度を設定する」(P.174)をご覧ください。

Q: 一般道優先で計算したのに、高速道路に誘導されました。

A: 一般道路を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使うことがあります。これは、あくまでも一般道路「優先」であり、「使わない」とはしていないからです。

Q: 高速道路上で案内終了する経路を案内されました。

A: 原則としては高速道路上で案内終了する経路は案内しませんが、一部の一般有料道路については案内しています。目的地が高速道路高架下にあるなどで案内が不適切な場合は、目的地の座標を適切な位置に移動してください。

Q: 案内がありません。案内が間違っています。

A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。

Q: Y字路の案内がされません。

A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。

Q: 進入禁止の道に誘導されました。一方通行を逆に案内されました。入れない道を案内されました。

A: 地図メーカよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

Q: ハイウェイモードに自動で切り替わらない。

A: 高速道路／有料道路の一部には、ハイウェイモードに切り替わらない道路も含まれます。

Q: ハイウェイモードやシティモードが自動的に解除されます。

A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、計算が終了するまで通常地図に戻ります。計算終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えます。

よくある質問について (Q&A)

Q: 「○○のある交差点を・・・」という案内をされたが、そのような施設が見当たらなかった。

A: 地図データ上の情報を基に案内していますが、発売後の移転や閉店などにより、当該施設がなくなっている場合があります。

また、現地の状況によってはお車から見えない場所にある施設を目印として案内してしまうこともございます。案内は、あくまでも参考程度にお考えくださるようお願いいたします。

Q: ETCレーン図を表示できますか？

A: 可能です。表示方法について詳しくは、「**ハイウェイモードの表示について-ETCレーン図**」(Q-P.80)をご覧ください。

Q: ルート設定していなくてもマルチメーターが表示されますが、仕様ですか？

A: 仕様です。マルチメーターはルート設定をしなくても表示されます。

またマルチメーターの表示は、目的地解除や目的地設定で初期化(リセット)されます。

Q: 有料道路の料金が「○○円(仮)」と表示されたがどういう意味ですか？

A: 新規に開通した高速道路路線やICの一部について、本機発売時点では正式な通行料金が未決定であったため、このような表示がされる場合があります。実際に適用・請求される通行料金と異なる場合がありますが、その場合は実際に適用・請求される料金をお支払いください。

Q: ハイウェイモード時にパーキングエリアにある施設情報は表示できますか？

A: ハイウェイモードで表示される施設リストのパーキングエリア(PA)をタッチすると、そのパーキングエリアにあるガソリンスタンドやトイレなどの施設情報(施設マーク)が表示可能です。

Q: 星座表示可能な星座は？

A: 下記の32星座を収録しております。

小熊座・蛇使い座・牡牛座・ヘルクレス座・ケフェウス座・アンドロメダ座・蟹座・オリオン座・うみへび座・乙女座・はくちょう座・りゅう座・ペガサス座・射手座・牡羊座・うしかい座・魚座・大熊座・琴座・こいぬ座・獅子座・カシオペア座・きりん座・双子座・鯨座・山羊座・水瓶座・さそり座・わし座・天秤座・ぎょしゃ座・おおいぬ座

Q: VICS情報／一般情報が取得できません。

A: VICS情報／一般情報は、音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなければ受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でVICS情報、一般情報を放送しているわけではないので、放送状況を確認してください。

オーディオ編

■地上デジタル放送

Q: ワンセグ2の番組は視聴できますか？

A: 視聴可能です。

Q: 走行中、TVを見ることはできますか？

A: 安全運転のため、走行中に前席でTVを見ることはできません。後部座席用モニターではテレビ・ビデオを見ることが可能です。

Q: 地上デジタル放送受信時に表示される【系列局】ボタンとはなんですか？

A: 走行中に受信状態が悪くなった場合などに、中継局／系列局を探し出してチャンネルを切り替えるボタンです。始めに中継局をサーチし、中継局がなければ次に系列局をサーチします。

■DVD

Q: 地上デジタル放送の番組を録画したDVD-R/RWは再生できますか？

A: 可能です。ただし、VRモードで録画されたCPRM対応のDVD-R/RWに限ります。

■SDカード／USBメモリー

Q: MP3、WMAの作成方法を教えてください。

A: Windows Media Player 11でMP3やWMAを作成する方法の資料をWindows XP版とWindows Vista版で作成しました。下記の場所から作成資料をダウンロードしてお試しください。

http://www.clarion.com/jp/ja/files/support/faq/WMP11_MP3_WMA.pdf

Q: SDカードに音楽を入れる時の注意点を教えてください。

A: 使用できるメモリーカードは、SDメモリーカードとSDHCメモリーカードとなり、対応可能な圧縮オーディオはMP3、WMAのみとなります。

詳しくはP.130をご覧ください。

※ iTunesで購入した音楽は再生できません。

※ SDオーディオには対応していません。

※ 著作権保護された音楽は再生できません。

Q: SDカードから音楽データをコピーしたいのですが。

A: 著作権保護のためできない仕様になっています。

Q: SDカードやUSBメモリーに入れた音楽が再生できません。

A: 仕様上、2階層目にアルバムフォルダー、3階層目に音楽ファイルを作成しないと認識できません。

簡単な方法として、何かひとつフォルダーを作成して頂き、その中にアルバムフォルダーを入れれば2階層目になり認識いたします。

詳しい作成方法につきましては、Windows Media Player 11でMP3やWMAを作成する方法の資料をWindows XP版とWindows Vista版で作成しました。下記の場所から作成資料をダウンロードしてお試しください。

http://www.clarion.com/jp/ja/files/support/faq/WMP11_MP3_WMA.pdf

■CD

Q: CD-Rが再生されません。

A: CD-Rの適合は書き込みソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度に影響されます。ディスク上に凹凸のデジタル信号を書き込みますが、書き込みの深さ、幅(面積)などの規格が合わないと再生できないケースがあります。書き込み速度を遅くすると、安定して書き込みますので、一番遅い速度での書き込みをお勧めいたします。

困ったときに：

よくある質問について (Q&A)

■MUSIC RACK

Q: 「MUSIC RACK」って何ですか？

A: CDに入っている音楽を本機に録音、再生する機能です。ジュークボックス的な機能とお考えください。

Q: 録音できる曲数は？

A: 最大1000曲です。ただし、録音する曲の長さなどにより、曲数は変化します。アルバム数は200以内、アルバム中の曲数は99曲以内の制限があります。

Q: 気に入ったアルバムだけ聴きたいのですが。

A: 「アルバム・トラックを選ぶ」(P.139)をご覧ください。お好みのアルバムを選んで再生してください。

Q: 録音したアルバムのタイトルが表示されず、録音した日時が表示されます。

A: CD データベースに該当するアルバムの情報がありません。パソコン用の専用アプリケーション「ナビマスター S」を使用して最新の情報に更新してください。または、編集メニューの「情報編集」で手動で入力できます。

Q: 実際の曲名と表示される曲名が違う。

A: SDカードにトラック情報を書き出し、パソコンからGracenoteサーバーにアクセスしてください。そこで候補アルバムから正しい曲名を選択し、SDカードに保存し、その情報を本機に取り込んでください。この方法でも曲名が違う場合は、トラック情報編集で各トラックの情報を入力してください。

Q: 録音中に **メモリーカード** または **MUSIC RACK** を選択すると、録音を停止してよいか確認するコーションが出る。

A: 録音中に、SDカードまたはMUSIC RACKの再生は行えません。録音を停止するか、録音が終了するまでお待ちください。

Q: ランダムおよびリピート再生は、エンジンを切ったら解除されますか？

A: エンジンを切っても保持されます。

Q: ノンストップCDを録音したが曲が途切れます。

A: 仕様です。ノンストップCDを録音し再生している場合、トラックとトラックの間に2～3秒の無音部分が発生します。

■iPod

Q: iPodのバッテリーは充電はできますか？

A: iPodをUSB端子につなぐと、iPodを再生しながら充電が可能です。バッテリーがなくなることはありません。

その他編

■電話

Q: 「登録機種が10台になりました。」とメッセージが表示されました。どうすればよいですか？

A: 本機に登録できる電話は10台までです。さらに電話を登録したい場合は、既に登録された電話の設定を消す必要があります。「登録情報を削除する」(P.73)をご覧ください。電話の設定を消し、再度電話の登録を行ってください。

Q: 登録機器リストで本機と携帯電話を接続する方法として、「ナビから電話機を探索して登録する」と「電話機からナビを探索して登録する」の2種類があります。どちらを使うのがよいでしょうか。

A: どちらでもかまいません。本機と携帯電話のどちらからパスキーを送信するかの違いです。「ナビから電話機を探索して登録する」は本機から、「電話機からナビを探索して登録する」は携帯電話から、パスキーを送信することになります。携帯電話からのパスキーの送信・受信方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

Q: 自分で消していないのに、発着信履歴が消えてしまいました。

A: 複数の電話を登録し、携帯電話の接続を切り替えると、切り替える前に接続していた携帯電話の発着信履歴は消えてしまいます。

Q: 着信中に着信音量を設定しようと▲または▼を押しましたが、着信音量が変わりません。

A: 着信音量は、VOLキーでは変わりません。「電話の設定をする」(P.82) をご覧になり、「着信音量」の設定を変えてください。

Q: 電話がかかってきたら、自動的に電話に出ることはできますか？

A: 「電話の設定をする」(P.82) をご覧になり、「自動応答」の設定を「する」にしてください。

Q: 操作が正常にできない。表示されない。

A: 携帯電話により、接続応答を返さず通信異常が発生する場合があります。携帯電話機の電源をOFF→ONまたは、「電話の設定をする」(P.82) をご覧になり、「Bluetooth電源」のOFF→ONを行ってください。

Q: 相手の電話機からこちらの声が聞こえない。

A: マイクの接続を確認してください。プライベートONの場合、プライベートOFFにしてください。

Q: 通話相手から聞こえづらいいいわれた。

A: マイク感度の設定を調整してください。

Q: 発着信・通話中、スピーカーから異常な音が出力される。

A: 携帯電話の充電が少ない場合、異常な音が出力される場合があります。携帯電話を充電してください。

Q: 「自動接続」を「する」にしているのに電話が接続されません。

A: Bluetoothオーディオ接続中は、携帯電話の自動接続を行いません。手動で接続してください。手動で接続を行うと、接続が確立するまでBluetoothオーディオの音声が届かなくなることがあります。電話が接続できないときは、いったんBluetoothオーディオの電源をOFFにしてください。

Q: 走行中に電話をかけることはできますか？

A: 走行中はリダイヤル、着信履歴からのみ発信できます。安全上の配慮より、ダイヤル、電話帳、発信履歴からは電話をかけることはできません。なお、「自動応答」(P.82) を「する」に設定しておくと、着信から8秒後に自動でつながります。

Q: 携帯電話へ着信しても、着信状態になりません。

A: internavi接続中は、ハンズフリー機能は動作しないため、着信しません。通信が終了するまでお待ちいただくか、通信を中止してください。

よくある質問について (Q&A)

Q: Bluetooth携帯電話は、登録した携帯電話全部を同時に使用できますか？

A: ペ어링可能な携帯電話の登録は10台ですが、使用できる電話は1台のみとなります。他の携帯電話を使用する場合には、登録電話機一覧から使用したい電話に切り替えてご使用ください。

■画面表示

Q: 画面を時計表示にできますか？

A: 画面全体を時計と日付の表示にすることが可能です。詳しくは「**画面の表示を消す／時計画面にする**」(Q-P.41) のアドバイスをご覧ください。

■リアカメラ

Q: リアカメラの明るさを調整できますか？

A: 可能です。詳しくは「**画質を調整する**」(P.213) をご覧ください。

Q: リアカメラの映像は、リア席モニターに映りますか？

A: リアカメラの映像はナビゲーション本体のみ映り、リア席モニターには映りません。

■その他

Q: 赤外線カットおよびUVカットのフロントガラスに、フィルムアンテナを取り付けても大丈夫ですか？

A: 赤外線カットガラスは、通常は電波を通しません。しかし最近では電波透過型IRカットガラスもあり、電波を受信できるものがあります。詳しい内容については販売店にご確認ください。

エラーメッセージ一覧

■画面にこんなメッセージが出たら

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法に従って障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。



- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態では使用しないでください。



- 以下の処置を行う場合は、車を安全な場所に止めてから行ってください。
- 以下の処置を行ってもまた同様のメッセージが表示されるときには、お買い求めの販売店にご相談ください。

	エラー表示	原因	処置
CD/DVD/MP3/WMA	MECHANISM ERROR	メカニズムに障害が生じている。	ディスクを再度挿入し直すか、電源を入れ直してください。
	DISC ERROR	ディスクの向きが逆にセットされている。	ディスクを交換してください。または、もう一度ディスクを挿入し直してください。
		再生可能なファイルが存在しない。	
		ブランクCD-R、DVD-Rがセットされている。	
		MIX MODE CDがセットされている。	
		CD-DA以外のCD（オーバーバーンCDなど）がセットされている。	ディスクを取り出してください。
		ディスクが正しくセットされていない。	ディスクを正しく挿入してください。
	FOCUS ERROR ディスクを確認してください。	ディスクの傷などにより、フォーカスが合わない。	ディスクを交換してください。
	FORMAT ERROR このディスクは再生できません。	デッキ内のディスクに傷などがあり、再生できない。	ディスクを交換してください。
		ディスクのデータフォーマットに不正がある。	
		再生できないメディアがセットされている。	
	DSP ERROR	録音が継続できない。	再度録音の操作をしてください。

困ったときに…

エラーメッセージ一覧

	エラー表示	原因	処置
CD / DVD / MP3 / WMA	WRONG REGION このディスクは再生できません。	挿入されたディスクのリージョンが設定と一致しない。	ディスクを交換してください。
	DISABLED FILE	拡張子が「.MP3 / .WMA」で、中身が再生できない形式（DRM含む）でファイルが保存されている。	ディスクを交換してください。
	PARENTAL VIOLATION ディスクを抜いてパレンタルレベルを変更してください。	設定されているパレンタルレベルより制限が厳しいコンテンツである。	「パレンタルレベルを設定する」(P.123) をご覧になり、パレンタルレベルを変えてください。
SD カード	ACCESS ERROR	以下のいずれかの状態です。 ・SDカードと通信ができない ・SDカードが正しいフォーマットでない ・認識できるSDカードではない	SDカードを交換してください。
	NO FILE	SDカードにMP3 / WMAファイルが入っていない。	SDカードにMP3 / WMAファイルを入れてください。
	DSP ERROR	再生が継続できない。	他のモードに切り替え再度SDカードを選択してください。
MUSIC RACK	SCMS ERROR このディスクは録音できません 録音をキャンセルします。	コピー不可ディスクを再生している。	コピー可能なディスクを再生してください。
	DSP ERROR	再生が継続できない。	他のモードに切り替え再度MUSIC RACKを選択してください。

	エラー表示	原因	処置
USBメモリー／iPod	FORMAT ERROR	再生できないメディアを接続している。	再生可能なメディアを使用してください。
	USBを確認してください (E01)	USBハブを接続した。	USBハブは非対応です。使用しないでください。
	USBを確認してください (E02)	通信エラーが発生した。	USBメディアの接続を一旦解除してから、再度接続してください。
	USBを確認してください (E03)	iPod認証エラーが発生した。	iPodを接続し直すか、iPodの接続を解除してiPod本体をリセットしてください。 それでも改善されない場合は、エンジン（アクセサリ電源）をOFFにし、再度ONにしてください。
SSD系	ACCESS ERROR SSDに異常がみられます、販売店にご相談ください。	SSDとの通信ができない。	販売店にご相談ください。
		SSDが壊れている。	

困ったときに…

Memo

付録

収録データベースについて	256
VICSシステムの問い合わせ先	259
VICS情報有料放送サービス契約約款	260
カントリーコード一覧	261
お手入れ.....	262
仕様.....	263
商標について	265

収録データベースについて

■データ取得日について

本機SSD内の情報は、以下を使用しています。

- ・ 道路情報 : 2009年9月現在
- ・ ハイウェイ情報 : 2009年9月現在
- ・ 交通規制情報 : 2009年9月現在
- ・ イラスト情報 : 2009年10月現在
- ・ スマートIC情報 : 2009年9月現在
- ・ 施設検索情報 : 2009年11月現在 (一部のジャンルは2008年10月現在のものです。)
- ・ 住所検索情報 : 2009年10月現在
- ・ 市区町村合併情報 : 2010年4月1日施行分
(2009年10月時点の情報をもとにしています。)
- ・ 郵便番号検索情報 : 2009年10月現在

※本機SSD内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

■地図データについて

- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース (© 2010 財団法人日本デジタル道路地図協会) を使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認 90-063) [2009年3月発行データ使用]
- 新刊地形図更新は2009年9月刊行分を反映しました。
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の2500分の1国土基本図を使用しました。(承認番号) 小田原市指令第52号 平成10年4月2日承認
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1の都市計画基本図を使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成12年度 知都発第170号)
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用しました。
(平成12年 養建第1902号)
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の2500分の1全図を使用し、調製しました。
(承認番号) 平10. 近公. 第34号
- この地図は大木町の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。
(承認番号) 15大木建第734号
- この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。
(承認番号) 16堀第5417号
- この地図は東近江市市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500使用し、調製したものです。
(承認番号 東開第111号 平成18年2月28日承認)
- この地図は、伊香保町長の承認を得て、平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。
(承認番号) 伊建農発229号 平成17年7月14日承認
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものです。
(承認番号:18東都共041号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものです。
(承認番号) 18都市基交 第478号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用し調製したものです。
(承認番号 平成17年津山市使用承認第5号)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものです。
(承認番号) 指令宇都第13号 平成18年5月15日承認
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものです。
(承認番号) 指令宇都第14号 平成18年5月31日承認
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものです。
(承認番号) 周防建設第56号 平成18年5月12日承認
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図1/10,000及び東かがわ市都市計画図1/2,500を使用し調製したものです。
(承認番号平成18年5月2日18建第107号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成17年3月作成の東温市都市計画図を使用して得たものです。
(承認番号 H18東温都第174号)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
(承認番号 林振第350号 平成18年9月19日承認)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
(承認番号 林振第611号 平成19年2月28日承認)

- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものです。
承認番号 平成19年3月7日 指令水緑-1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものです。
承認番号森第18-10号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図1/10,000を使用して調製したものです。
(長都政第477号 平成18年3月28日承認)
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。
(使用承認 平成19年3月1日 森整第1561号)
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものです。
(承認番号 18森政第5-5号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものです。
(承認番号 平成18年11月24日付け森第1286号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものです。
(承認番号 平成19年2月27日付け森第1736号)
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
(広島県使用承認林振第115号 平成19年2月15日承認)
- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
(承認番号 林振第484号 平成19年1月30日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものです。
(承認番号 森整第010634号 平成18年10月4日承認)
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図(1/5,000)を使用し調製したものです。
承認番号 18林第492号 (平成18年10月6日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものです。
(承認番号 森整第993号・平成19年2月14日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものです。
(承認番号 森整第1079号・平成19年3月7日)
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
(承認番号林18-1 平成18年12月5日)
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
(承認番号林18-2 平成19年3月7日)
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
(承認番号 使18-1号 平成18年12月8日)
- この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものです。
(承認番号 使18-3号 平成19年3月8日)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものです。
(承認番号 平18 林振第360号)
- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の1/5,000全図を使用し、調製したものです。
(承認番号) 平成18年5月26日知耕第590号
- この地図の作成に当たっては、茨城県理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用したものです。
(承認番号 平19総使、第24号-11号)
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の5千分の1森林基本図を使用しました。
(測量法第44条第3項の規定に基づく成果使用承認 平成19年8月8日付、承認番号 林政19-482号、茨城県林政課長)
- この地図の作成に当たっては、国土理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用したものです。
(承認番号 平19総使、第247号-11号)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものです。
(承認番号 平成18年11月30日 指令水緑-947)
- この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の10000分の1の全図を使用し、作成したものです。
(承認番号 笛まち第12-25号 平成19年12月13日承認)
- この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ(18国地部公発第334号)を使用したものです。
(承認番号 情企第590号 平成20年3月24日承認)
- この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものです。
(承認番号 平成19年2月14日付け 18高森推第568号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものです。
(承認番号 平19 林振第404号)
- この地図は、東根市長の承認を得て同市保管の東根市道路台帳図を用い調製したものである。
(承認番号 東建収第8号 平成21年5月27日承認)

© 2010.財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2010.INCREMENT P CORP.

■交通規制データについて

- 本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

収録データベースについて

■検索データについて

- 施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
 - ・ NTTタウンページデータ
 - ・ INCREMENT P株式会社提供のデータ
 - ・ 日本観光協会提供のデータ
 - ・ 株式会社昭文社提供のデータ
- NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示される事があります。
- 施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

■注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがあります。ご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品に収録されている地図データ及び検索データ等、収録内容に誤りが発生する場合や調査時期によっては、新しい情報が反映されていない場合等、実際の地形と異なる場合があります。ご了承下さい。

■ジャンル検索リスト

大分類の項目と、そのジャンルに分類される中・小分類の例です。

大分類	内容・例
交通機関	交通に関する施設です。→駅・空港・フェリー乗り場
カー&ドライブ	車に関する施設です。→ガソリンスタンド・駐車場・カーディーラー・カー用品店など
遊ぶ・見る	レジャーに関する施設です。→レジャーランド・観光ポイントなど
食べる・飲む	食事に関する施設です。→おすすめのグルメ情報・ファミリーレストランなど
泊まる	旅行・宿泊に関する施設です。→ホテル・旅館・ペンションなど
お店	各種のお店です。→コンビニ・スーパー・ホームセンターなど
公共施設	公共の施設です。→役所・学校・図書館など
医療	各種病院や薬局です。→総合病院・内科・小児科など
金融機関	お金に関する施設です。→都市銀行・信用金庫など
その他	その他の施設です。→結婚式場・葬儀場など

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。表示内容の問い合わせについては以下のVICSセンターへ、その他の内容に関するお問い合わせについては、弊社「お客様相談室」（連絡先は裏表紙をご覧ください）にご連絡ください。問い合わせ先は次のようになります。

問い合わせ項目	問い合わせ先	(株) ホンダアクセス お客様相談室	VICSセンター
VICSの概念、計画		—	○
レベル1（文字情報）の表示内容		—	○
レベル2（図形情報）の表示内容		—	○
レベル3（地図上に表示される情報）の表示内容		—	○
情報のサービスエリア		○	—
受信の可否		○	—
ナビゲーション機器の調子、機能、使いかた		○	—

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターにお問い合わせください。

■（財）VICSセンター

電話番号：0570-00-8831

※PHSからはご利用できません。

受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝祭日を除く）

FAX番号：(03) 3592-5494（東京）

受付時間：24時間

●インターネット・ホームページ

<http://www.vics.or.jp/>

VICSリンクデータベースの著作権について

VICS情報のデータの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しております。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

1 当センターは、放送設備の保守上又は工事にやむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の間隔を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 315円（うち消費税15円）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

カントリーコード一覧

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA (local name:Hrvatska)	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE, METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN (ISLAMIC REPUBLIC)	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBOURG	LU	7685
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775

国名	国コード	入力番号
MALTA	MT	7784
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS	NL	7876
(NETHERLANDS ANTILLES)	AN	6578
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA (Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

お手入れ

本機や、CD・DVDなどディスク類のお手入れについて説明します。

ディスクのお手入れ

大切なディスクはきちんとお手入れして、長く楽しみましょう。

- ・ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの内側から外側に向かって、よく拭いてください。
- ・レコード用のクリーナー液やアルコールは使用しないでください。
- ・DVD/CD専用クリーナーは使用できますが、その場合はよく乾燥させてからお使いください。
- ・ディスクは次のような場所には保管しないでください。
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・湿気やホコリの多い場所
 - ・暖房の熱が直接当たる場所

本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- ・本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量つけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。



- ※ ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。
- ・タッチパネルに保護シートを貼らないでください。誤動作する場合があります。
- ・液晶表示部は、ホコリが付きやすいので、ときどきやわらかい布でふいてください。



TVアンテナのお手入れ

- ・フロントウィンドウ（室内側）をお手入れする際は、アンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を堅くしぼり、軽く拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
- ・一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

仕様

ナビゲーション部

受信周波数 : 1575.42MHz
C/A コード
感度 : -143dBm
チャンネル数 : パラレル12チャンネル

LCD モニター部

画面寸法 : 7型
(156.2mm×82.3mm)
表示方式 : 透過型TN液晶パネル
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス駆動方式
画素数 : 336,960画素
480×3 (RGB) ×234

CD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 75dB
高調波ひずみ率 : 0.05% (1kHz)

DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 75dB
高調波ひずみ率 : 0.05% (1kHz)

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 90.0MHz
実用感度 : 8dBf (IHF)

AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度 : 30dBμV

オーディオ部

定格出力 : 16W×4 (10%、4Ω)
瞬間最大出力 : 45W×4
適合インピーダンス : 4Ω

共通部

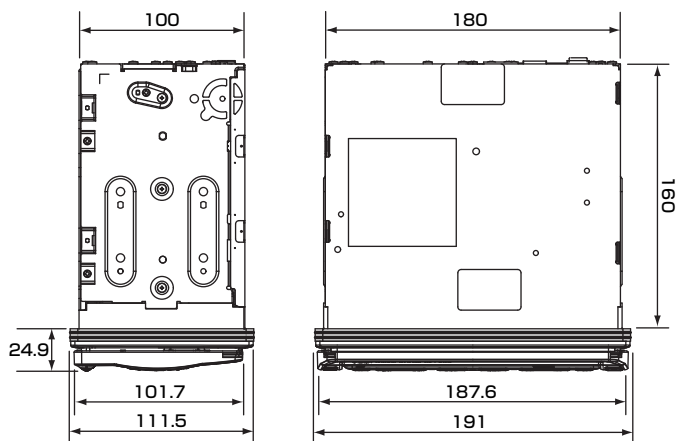
電源電圧 : 14.4V
接地方式 : マイナス接地
消費電流 : 約4A (1W出力時)

Bluetooth部

受信周波数 : 2402MHz ~ 2480MHz
(1MHzステップ)
感度 : -73dBm以下

構成内容

外形寸法図（本体）



※ これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

商標について

●本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、ロヴィ コーポレーションの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁じられています。

●本機は、第三者が著作権を所有しソフトウェアとして配布されているソフトウェアモジュールを使用しています。それらの一部にはMPL (Mozilla Public License) のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアモジュールが含まれています。ソースコードの入手およびMPLについては以下のWEBサイトをご覧ください。
<http://www.clarion.com/jp/ja/products/navigation/mpl/index.html>

その他、本機には以下のソフトウェアモジュールを使用しています。

・Independent JPEG Group

●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



●はDVDフォーマットロゴライセンスング(株)の商標です。

●「SDHCメモリーカード」「SDメモリーカード」「miniSD™」「microSD™」はSDカードアソシエーションの登録商標です。



●マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。



●GracenoteおよびCDDBIは、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴ、ロゴ標記、および“Powered by Gracenote”ロゴはグレースノート社の商標です。



●VICSは、(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。



●「マップクリップ」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●「iMapFan」および「ケータイ地図Map Fan」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

●「ATRAC3」および「ATRAC3」ロゴは、ソニー株式会社の商標です。



●「Made for iPod」とは、iPod 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリーであることを示します。

アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

iPod および iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。



●Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有物であり、クラリオン(株)は許可を受けて使用しています。



Gracenote[®] Music Recognition ServiceSMについて

Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ：copyright © 2000 to present Gracenote.
Gracenote Software, copyright © 2000 to present Gracenote.

本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

Gracenote、CDDB、MusicID、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracenote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

※本機のデータベースは、2010年2月時点のものです。



Gracenote® エンドユーザー使用許諾契約書

バージョン 20061005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エミリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンラインサーバーから、或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のまま提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

索引

Q：クイックガイド

あ

アーティスト名検索… 139
アイコン・名称変更… 28
アイコン設定… 168
アイコン表示… 181
愛称の変更… 28
明るさ… 194
明るさ（画質調整）… 195
アッテネート… 175
アルバム削除… 143
アルバム情報
（MUSIC RACK）
… 142
アルバム情報
（データ編集）… 221
アルバム情報の更新… 221
アルバム情報の編集… 142
アルバム並べ替え… 143
アルバムリスト… 139
アングルの切り替え… 117

い

位置調整… 44
一般道交通情報… 52
一般優先… 35
一方通行… Q-80
一方通行表示… 171
緯度・経度検索… 25
イベントリレー自動選局
… 107
色合い… 195
色濃度… 195

う

迂回計算… 35

え

エリア切り替え（ラジオ）
… 89

お

オーディオON/OFF
… Q-82
オーディオ設定… 191
オートスケール… Q-72
オートプリセット
（テレビ）… 101
オートプリセット
（ラジオ）… 87
オートリルート… 173
オープニング画面
（データ編集）… 222
オープニング画面の設定
… 198
お気に入り… Q-61
お気に入り検索… Q-61
お気に入り登録… Q-62
お好み一括検索… 18
お好み最短検索… 18
お好み最短リストの登録
… 17
お知らせ設定… 62
音と音声設定… 175
音質の設定… 191
音声案内… 175
音声案内アイコン選択
… 175
音声ガイド… 181
音声切替… 106
音声言語… 120
音声の切り替え… 117
音声を鳴らす距離… 175
音量設定… 176
音量調整… Q-83

音量バランス… 192

か

カーソル表示… 184
カード入れ忘れ警告… 181
ガイドライン表示… 214
開閉ボタン… Q-40
拡大… Q-71
画質調整… 195
画質調整（リアカメラ）
… 213
カスタムボタンの割付
… 185
画面ON / OFF … Q-41
画面サイズ切替… 116
画面設定… 165
関係者以外立ち入り
禁止区間… Q-74
カントリーコード… 123

き

キーワード検索… 15
軌跡設定… 170
軌跡の間隔… 170
軌跡の消去… 170
軌跡の表示… 170
軌跡マーク… 170
緊急情報… 56, 59
緊急放送… 105

く

区間設定… 39
グラフィックEQ … 191
グループ選択… 28
グループ名称変更… 29

け

計算時に地点登録…… 184
 計算条件……Q-66, 37
 経由地の削除…… 44
 経由地の追加…… 42
 経由地の並べ替え…… 43
 系列局自動サーチ…… 108
 経路情報…… 48
 経路色…… 165
 現在地ボタン…… Q-44
 検索アイコン消去…… 16
 検索アイコンの表示…… 168
 検索結果画面表示…… 30

こ

広域ボタン…… Q-48
 交差点案内…… Q-70
 交差点表示…… Q-71
 高速道交通情報…… 52
 高速道路の案内表示…… Q-73
 交通情報…… 60
 候補を表示…… Q-120
 コード…… Q-65
 コーナーカメラ…… 215
 コーナーカメラ設定…… 184
 ここに行く…… Q-64
 個人情報初期化…… 108
 コントラスト…… 195
 コントロールバー自動消し
 …… 184

さ

サーチ…… 113
 再音声…… 49
 細街路案内…… Q-74
 再計算…… 35
 再生停止…… Q-100

サブチャンネル…… 92

し

時刻/日付表示…… 165
 自車位置の精度…… 231
 自車位置の調整…… 185
 自車位置マーク
 …… Q-45, 165
 自車周辺検索…… 19
 施設情報…… 31
 施設名称入力検索…… Q-57
 施設名称入力検索
 (ハイウェイ) …… 25
 自宅登録…… Q-52
 自宅へ戻る…… Q-53
 自宅編集…… 183
 視聴制限の設定…… 121
 シティモード…… Q-77
 シティモード自動切替
 …… 171
 自動応答…… 82
 自動選局 (テレビ) …… Q-94
 自動選局 (ラジオ) …… Q-90
 自動録音…… 137
 字幕言語…… 120
 字幕の切り替え…… 117
 字幕表示…… 107
 車速連動音量設定…… 193
 シャッフル再生 (iPod)
 …… 154
 車輛設定…… 187
 ジャンル検索…… 14
 ジャンル検索リスト…… 258
 住所検索…… Q-54
 渋滞考慮計算…… 177
 渋滞情報…… 48
 周波数設定…… 179
 周辺検索メニュー …… 16

受信バンド (テレビ)
 …… 99
 受信バンド (ラジオ)
 …… 86
 手動選局 (テレビ)
 …… Q-94
 手動選局 (ラジオ)
 …… Q-90
 手動録音…… 138
 詳細ボタン…… Q-48
 状態表示…… 124
 情報メニュー …… 52
 初期設定 (DVDビデオ)
 …… 118
 所要時間…… 56, 59

す

スキャン再生
 (CD・MP3・WMA)
 …… 133
 スキャン再生 (DVD)
 …… 115
 スキャン再生
 (MUSIC RACK)
 …… 141
 スクリーン設定…… 196
 スクリーンデータ
 (データ編集) …… 226
 スクロール位置情報表示
 …… 165
 図形情報…… 56, 59
 スロー再生…… Q-100

せ

設定/情報ボタン
 …… Q-26, Q-28
 設定とメモリの初期化…… 82
 選局 (テレビ) …… 102

索引

選局 (ラジオ) …………… 88
センサーの学習リセット
…………… 186
全選択…………… Q-127
選択演奏 (iPod) …… 153
選択演奏
(MUSIC RACK)
…………… 140
全ルート表示…………… 46

そ

操作音出力…………… 175
操作パネル…………… Q-36
操作パネルの開閉…………… Q-40
操作パネルの角度調整
…………… Q-40
ソースの切り替え…………… Q-83
その他メニュー …… 22

た

立寄地…………… 21
タッチパネルの操作
…………… Q-117

ち

地域設定…………… 108
遅延補正…………… 107
地上デジタル放送の設定
…………… 107
地図 (交差点表示) …… Q-72
地図色…………… 166
地図を拡大／縮小…………… Q-48
地図のスクロール…………… Q-50
地図の向き…………… Q-49
地図凡例…………… Q-132
地図表示選択…………… 166

地図表示タイプ切替
(OPTIONボタン)
…………… 190
地図表示の種類…………… Q-75
地図表示の変更…………… Q-75
地点登録…………… Q-59
地点メニュー画面…………… Q-65
地名入力検索…………… Q-56
着信音量…………… 82
着信履歴…………… 77
注意警戒情報…………… 59
駐車場ニアピン…………… 19
駐車場リレー検索…………… 20

つ

次の案内…………… 48

て

ディスクメニュー再生
…………… 113
データの消去…………… 200
データ編集…………… 220
データ放送…………… 104
デジタル放送…………… 93
デモ走行…………… 47
テレビ…………… Q-91, 91
電源ON/OFF …… Q-39
電話受信…………… 81
電話設定…………… 82
電話帳…………… 78
電話番号検索…………… 14
電話番号変更…………… 28

と

到着予想自動設定…………… 173
到着予想速度設定…………… 174

登録アイコン文字表示
…………… 168
登録地情報…………… Q-65
登録地点 (データ編集)
…………… 224
登録地点編集…………… 184
登録地の位置調整…………… 28
登録地の音声案内変更…………… 28
登録地の削除…………… 29
登録リスト…………… Q-59
登録リスト検索…………… Q-58
登録リスト編集…………… Q-60, 28
道路名検索…………… 23
特別設定…………… 188
時計画面表示…………… Q-41
時計画面表示

(OPTIONボタン)
…………… 190
時計表示…………… 107
トラック削除…………… 144
トラック情報
(CD・MP3・WMA)
…………… 134
トラック情報 (iPod)
…………… 155
トラック情報の編集…………… 144
トラックリスト
(CD・MP3・WMA)
…………… 131
トラックリスト (iPod)
…………… 152
トラックリスト
(MUSIC RACK)
…………… 139

な

ナビゲーション
コントロールバー
…………… Q-46

ナビ設定…………… 164

の

ノイズコンシールメント
…………… 108

は

ハイウェイ検索…………… 22

ハイウェイモード…………… Q-78

ハイウェイモード自動切替
…………… 171

パスワードの消去…………… 122

パスワードの編集…………… 122

発信履歴…………… 78

パラエティボイス…………… 175

パレンタルレベル設定
…………… 123

番組内容…………… Q-94

番組表…………… 97

番号指定再生
(CD・MP3・WMA)
…………… 132番号指定再生 (iPod)
…………… 152

販売店情報…………… 64

ひ

ビーコンVICS情報…………… 57

左地図角度調整…………… 172

左地図設定…………… 171

表示先周辺検索…………… 19

昼画面…………… 194

ふ

フォルダリスト
(MP3・WMA) …… 131

複数計算…………… 36

プリセットチャンネル
(テレビ) …… 99プリセットチャンネル
(ラジオ) …… 86

プレイリスト…………… 114

フロントカメラ…………… 215

フロントカメラ設定…………… 184

分岐図…………… Q-79

へ

ペアリング…………… 71

ほ

方位マーク…………… Q-49

放送局の登録 (テレビ)
…………… 100放送局の登録 (ラジオ)
…………… 87

放送局名の編集…………… 88

放送メール…………… 109

方面看板表示…………… 173

ポータブルオーディオ
…………… 208

本体情報…………… 82

本体ブザー音…………… 181

ま

マイク感度…………… 82

マップコード検索…………… 26

マルチチャンネル…………… 92

マルチメーター表示…………… 167

マルチメーター表示
(OPTIONボタン)
…………… 190

み

右地図角度調整…………… 172

右地図設定…………… 171

め

メインチャンネル…………… 92

メディアの出し入れ…………… Q-84

メニュー言語…………… 120

メモリーカード内の
登録地編集…………… 225

メンテナンス情報…………… 62

も

目的地解除…………… 45

目的地検索…………… Q-54, 12

目的地自宅設定
(OPTIONボタン)
…………… 190目的地周辺検索
(周辺検索) …… 19目的地周辺検索
(ハイウェイ) …… 24

目的地表示…………… 48

目的地ボタン…………… Q-24

目的地メニュー …… 13

文字種類の切り替え
…………… Q-120

文字情報…………… 56, 59

文字情報表示…………… 177

文字の入力…………… Q-118

文字パネル…………… Q-118

モニターサイズ切り替え
…………… 119

最寄りの入り口…………… 24

索引

ゆ

- 優先エリア切替…………… 108
- 誘導画面の種類…………… 173
- 誘導情報…………… 49
- 誘導設定…………… 173
- 郵便番号検索…………… 26
- 有料優先…………… 35

よ

- 夜画面…………… 194

ら

- ラジオ……………Q-87, 85
- ランダム再生
(CD・MP3・WMA)
…………… 133
- ランダム再生
(MUSIC RACK)
…………… 141
- ランドマーク…………… Q-133
- ランドマーク (VICS情報)
…………… Q-136
- ランドマークの表示… 169

り

- リアカメラシステム… 212
- リア席モニター …… 211
- リストから再生
(CD・MP3・WMA)
…………… 131
- リストから再生 (DVD-VR)
…………… 114
- リストから再生 (iPod)
…………… 152

- リストから再生
(MUSIC RACK)
…………… 139
- リストから発信…………… 80
- リストの絞り込み… Q-123
- リストのスクロール
…………… Q-122
- リストの選択/解除
…………… Q-127
- リストの操作…………… Q-122
- リストのタブ切り替え
…………… Q-122
- リストの並べ替え… Q-128
- リストの表示方法… Q-129
- リダイヤル…………… 77
- リピート再生
(CD・MP3・WMA)
…………… 133
- リピート再生 (DVD)
…………… 115
- リピート再生 (iPod)
…………… 154
- リピート再生
(MUSIC RACK)
…………… 141
- リモコン…………… 204
- 履歴検索…………… 15

る

- ルート……………Q-64, 34
- ルート案内……………Q-64
- ルート案内中の案内表示
……………Q-70
- ルート案内中の音声案内
……………Q-67
- ルート案内中の地図画面
……………Q-68
- ルート確認…………… 46
- ルートサイド検索…………… 21

- ルート編集…………… 40

れ

- レーン表示…………… 173

ろ

- 録音…………… Q-109
- 録音設定…………… 137

わ

- ワンセグ…………… 92
- ワンセグ自動切替… 107

A

- AUDIOボタン ……Q-33
- AV画面での割込み … 173
- AVコントロールバー
……………Q-47
- AV操作キー
…………… Q-45, Q-47

B

- B-CASカード …… 94
- B-CASカードのID情報
…………… 110
- Bluetooth …… 69
- Bluetoothオーディオ
…………… 157

C

- CD …… Q-101, 125
- CD-TEXTの優先表示
…………… 134

D

DVD-VR …… Q-95, 111
 DVDビデオ …… Q-95, 111

E

EPG …… 97
 ETC警告表示 …… 66
 ETC情報 …… 65
 ETC設定 …… 181
 ETC予告案内 …… 66
 ETC料金案内 …… 66
 ETC履歴 …… 67
 ETCレーン図 …… Q-80
 ETC割り勘 …… 68
 ETC割り込み時間 …… 182

F

FM VICS情報 …… 53
 FM文字多重放送 …… 55

G

GPS情報 …… 186
 GPS測位状態 …… Q-44

I

iPod …… Q-113, 149
 iPodビデオ
 …… Q-113, 149

L

LOUDNESS …… 191

M

MP3 …… Q-101, 125
 MUSIC RACK
 …… Q-107, 135

N

NAVI操作キー
 …… Q-44, Q-46

O

OPTIONボタン …… 190

Q

QRコード …… 32

S

SA/PA図 …… Q-79
 SA/PA図のマーク
 …… Q-135
 SDカード …… 219
 SDカード地点検索 …… 27
 SSD情報 …… 61

T

TAG情報の優先表示
 …… 134

U

USBメモリー …… 145

V

VICSアイコン情報表示
 …… 177
 VICS情報画面 …… Q-51
 VICS情報更新の通知
 …… 177
 VICS設定 …… 177
 VICS表示項目選択 …… 179
 VICS割り込み時間 …… 180
 VIEWキー …… Q-75
 VIEW設定 …… 171
 VTR機器 …… 208
 VTR接続設定 …… 210

W

WMA …… Q-101, 125

数字

12セグ …… 92
 2D地図 …… Q-76
 2画面 …… Q-76
 3D地図 …… Q-76
 3Dマップ星座表示 …… 167
 50音並び …… 184

Memo